

(7) ま行

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)マイスターエンジニアリング | | | | 298 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 企業理念である「至る所に主体となり、企業が担う使命に応え、善き家庭をつくり、善き会社をつくり、善き社会をつくる」に沿って行ってまいります。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)マイスターエンジニアリング | | | | | 298-① |
| 事例名 | 千葉県更生保護助成協会の活動支援 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | ● | | | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | | | | | | |
| 概要 | 犯罪経験者の再犯防止のための就労支援を通じて、治安の改善に経済界として協力する協会に対して、寄付金等を行っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|---------------------|------------|
| 会社名 | 前田建設工業(株) | | | | 299 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 当社は、社会貢献を企業の社会的責任としての取り組みだけではなく、事業を通じた共有価値の創造としての取り組みとしても位置づけている。その目的は、社会的課題を解決することであり、事業・企業・個人それぞれの段階において取り組んでいる。事業においては、安全で安心な生活の基盤づくりを、企業においては、NPO・NGO法人と協働し、企業ボランティアとして参加している。個人においては、社員だけではなく、社員の家族も含めた活動を展開することにより、社員の意識を向上させている。社会・顧客から必要とされる企業を目指し、全生活領域における取り組みを継続していく。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 当社は、社会貢献活動の指針を自社の行動規範として、次のとおり定めている。「私たちは、社会の一員として経営資源を有効に活用して、社会貢献活動を積極的に推進します。」具体的には社会貢献活動や地球環境保全活動に供する資金を「地球への配当」として拠出しており、連結純利益の2%を充てている。2011年度は約3,000万円、2012年度は約4,000万円を拠出した。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR・環境部 | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR・コンプライアンス委員 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR戦略会議 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 環境会計報告 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 社内報「VIVOVA」など | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.maeda.co.jp/csr/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | ● | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | 震災ボランティアにおいて旅費を全額負担 | |
| ● | | ● | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 前田建設工業(株) | | | | | 299-① |
| 事例名 | 集めた古本による森づくり | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人森のライフスタイル研究所 | | | | | |
| 活動のねらい | NPO法人などが企画する植樹イベントの告知や参加の呼びかけを行っているが、社員が一層取り組みやすくなるよう、気軽に参加出来る森づくりとして企画した。社内エコポイント制度に登録することでエコグッズと交換できるポイントを付与し、モチベーションを向上させつつ活動している。古本のリサイクルと森づくりを両立できる取り組みとして、今後とも継続していく予定である。 | | | | | |
| 概要 | 社内にて収集した古本を売却し、その代金をNPO法人に提供することで森林整備に貢献している。過去2年間で計743冊の本を森づくりに供しており、40冊で一本の苗木が植えられると仮定すると約18坪に相当する面積の森林整備に貢献したことになる。この活動において、当社が資金提供を行っているNPO法人は当社保有林において協働で森づくりを行っている法人であり、植林プロジェクトなどの資金に充当されている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 前田建設工業(株) | | | | | 299-② |
| 事例名 | 九州支店 Yトンネル作業所における社会貢献活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | ● | ● | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | ● | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | なし | | | | | |
| 活動のねらい | 「社会資本整備の一端を担う公共工事の施工業者として、地域に密着した実のある社会貢献活動を展開する」という考え方のもと、地域との関係を育みながら取り組んでいる。具体的には作業所の所在している地区と「災害時の支援・協力等に関する協定書」を締結し、集中豪雨時の道路災害復旧作業を行ったほか、かわら版を利用した現場状況や工事行程・進捗などの定期的な報告、地区周辺のインフラ整備などを実施している。 | | | | | |
| 概要 | 近年、九州地方では自然災害が頻発していることと、当該地区が土砂災害の発生しやすい地区であることから、地域の緊急時対策として提案したものである。協定書には、災害発生時の避難場所の提供、復旧に必要な資機材の提供、また生活用水の提供など、地域住民を保護するための内容が盛り込まれており、この協定書を締結したことにより、地域と良い関係を築いた事業活動を行っている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 前田建設工業(株) | | | | | 299-③ |
| 事例名 | ヤップ島プログラムへの協賛 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | ● | ● | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人 エコプラス | | | | | |
| 活動のねらい | 現在、ヤップ島では、外国資本による大型開発と輸入増加に伴う廃棄物処理が大きな問題となっており、ヤップ島に暮らす若者を対象に地球環境保全の意識を高めてもらう事を意図して企画した。 | | | | | |
| 概要 | ミクロネシア連邦のヤップ島に暮らしている若者に対して地球環境保全の環境教育を実施した。NPO法人「エコプラス」が行っている、日本とヤップ島の若者たちが共に学ぶ体験学習活動の一環として、来日していたヤップ島の方々を当社会議室に招いた。そこで、日本における過去の教訓を講義することにより、高度成長期に経済的な発展を手に入れた一方、公害等の環境問題を抱えていたことを伝えた。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 前田建設工業(株) | | | | | 299-震 |
| 事例名 | 震災ボランティア活動 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | | | | | | |
| | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | ● | ● | | | |
| | ● | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人 P@CT(陸前高田市復興サポートステーション)など | | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災の復興という社会的課題の解決に向けて、事業としてだけではなく、企業・個人としても取り組んでいる。その一環として企業ボランティアを2011年から継続実施しており、2012年度は計10回、のべ参加者数は149名となった。ボランティアでは現地で暮らす方々の要望を最優先して取り組む方針を掲げており、地元のNPO法人や小学校などを通じた活動を実施している。 | | | | | |
| 概要 | 社内にて震災関連ボランティアの参加者を募集し、地元のNPO法人などを介して活動している。その際、社員が参加しやすくなるよう、交通費と宿泊費を全額会社負担とし、さらに、参加者の対象を当社職員だけではなく、職員の家族までを含めた範囲としている。個人としては取り組みにくい活動であっても、企業として取り組みやすくなるよう体制を整えることにより、継続した活動を実現している。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-----------------------|--|--|------------|
| 会社名 | マツダ(株) | | | | 300 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p>基本理念</p> <p>グローバルにビジネスを展開しているマツダは、企業活動を通じて、持続可能な社会の実現に寄与するために、それぞれの地域のニーズに即した取り組みを継続的に行い、良き企業市民としての責任を果たしていきます。</p> | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>活動方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内・海外のマツダグループの本業を通して社会的課題に積極的・継続的に取り組む。 ・地域と協働し、それぞれの地域ニーズに即した活動を行い持続可能な社会の発展に貢献する。 ・従業員の自発的ボランティア活動を重視・支援する。多様な価値観を取り入れることで、柔軟性のあるいきいきとした企業風土の醸成を目指す。 ・活動内容を積極的に開示し、社会との対話に努める。 <p>3つの柱</p> <p>「環境・安全」「人材育成」「地域貢献」の3つを社会貢献活動の柱とし、地域に根ざした活動を推進していきます。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR・環境部、総務・コミュニティ Gr. | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | R&D 横浜業務 Gr.、防府工場、三次事業所、東京総務 Gr. | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | ①マツダサステナビリティレポート ②社会貢献活動レポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | ① http://www.mazda.co.jp/csr/download/ ② http://www.mazda.co.jp/csr/social/?link_id=gn | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | ● | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | カフェテリアプラン(マツダ・フレックス・ベネフィット)による活動費用の一部補助。 | |
| ● | ● | ● | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | マツダ(株) | | | | 300-① |
| 事例名 | マツダミュージアムの開設及び一般公開 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| 形態 | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | | | | |
| 活動のねらい | 社会貢献活動3.本の柱「環境・安全」「人材育成」「地域貢献」に該当。 目的：子どもたちの学習支援と地域との交流を行う。 | | | | |
| 概要 | 本社（広島）内にあるマツダミュージアムは、1994年の開館以来約120万名の来館者をお迎えし、マツダの歴史や技術、コンセプトカーを紹介している。また、実際に組立ラインの見学やクルマづくりの過程を学習できることから、小中学校の社会科学習に活用いただいている。日本語案内の他、英語案内を行っており、世界中からお客さまの来場がある。（無料、2012年度は防府工場、三次事業所の工場見学も含め、約7万人受入） | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | マツダ(株) | | | | 300-② |
| 事例名 | 「マツダスペシャリストバンク」及び「マツダボランティアセンター」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| 形態 | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● ● | | | | |
| 活動のねらい | 社会貢献活動3.本の柱「環境・安全」「人材育成」「地域貢献」に該当。 目的：スペシャリストバンク/従業員の専門知識や特技をいかした地域貢献を推進する。 ボランティアセンター/人材を活用した地域貢献を推進する。 | | | | |
| 概要 | 「マツダスペシャリストバンク」：専門的な知識・技術・技能や、特技・趣味をもつマツダグループの従業員・OB・OGを登録、主として広島、山口両県内の団体からの要請により派遣している。（2012年度45件/129名を派遣） 「マツダボランティアセンター」：従業員とOB/OG、その家族が登録、広島県を中心とした団体からの派遣要請に応じている。（2012年度26件/41名） | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | マツダ(株) | | | | | 300-③ |
| 事例名 | SOS チルドレンズ・ヴィレッジとの協働活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | SOS チルドレンズ・ヴィレッジ | | | | | |
| | 自主プログラム | | | | | |
| 活動のねらい | 協働事業 | | | | | |
| | 社員のボランティア活動支援 | | | | | |
| 概要 | ● | | | | | |
| | ● | | | | | |
| 活動のねらい | 社会貢献活動 3. 本の柱「人材育成」「地域貢献」に該当。 目的：ヨーロッパ各国で家族と生活できない子どもを保護する活動を支援する。 | | | | | |
| 概要 | MME と多くの販売統括会社は、それぞれの国の SOS チルドレンズ・ヴィレッジと協働で支援活動を展開し、マツダならではのユニークな活動として、MME と各販売統括会社は共同で移動用のクルマ提供や従業員によるボランティア活動を行っている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | マツダ(株) | | | | | 300-震 |
| 事例名 | お客様満足度アンケートに応じた、東北レインボーハウス建設費用の寄付 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | ● | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | ● | | | | | |
| | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | あしなが育英会 | | | | | |
| | あしなが育英会 | | | | | |
| 活動のねらい | 社会貢献活動 3. 本の柱「人材育成」「地域貢献」に該当。 | | | | | |
| 概要 | 国内販売店お客さま満足度アンケートご回答 1 件につき 50 円を寄付。82,349 名のお客さまに協力いただき、「東北レインボーハウス（仮称）の建設費用」としてあしなが育英会に寄付。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------------------|------------|
| 会社名 | (株)マルハニチロホールディングス | | | | 301 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 1. “食を通じた健康増進” および “食文化の維持と創造” を目的とした活動に取り組みます。 2. 自然の恵みに感謝する心を養い、持続的な食料資源の確保を図るために、生物多様性を保全する活動を支援・協力します。 3. マルハニチロの持つ人・モノ・技術など経営資源を有効に生かせる活動を行います。 4. 社員がよき企業市民として社会貢献活動に積極的に取り組める風土を作ります。 5. 激甚災害発生時の支援体制の整備を進めます。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR統括部CSR担当 | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR責任者、CSR担当者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | マルハニチログループCSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 2013～活動ダイジェスト版～ | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.maruha-nichiro.co.jp/csr/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)マルハニチロホールディングス | | | | 301-① |
| 事例名 | 荒川クリーンエイド | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム | | | | |
| 活動のねらい | 海洋ゴミ抑制のための環境活動を行い、地球環境を守る。併せて開催する自然環境教室では、社員とその家族に環境保全の大切さを伝える。 | | | | |
| 概要 | マルハニチログループ従業員とその家族により、NPO法人荒川クリーンエイドフォーラムのサポートで、川から海へ流れ出る海洋ゴミの抑制を図るため、荒川河川敷の清掃活動と海洋漂着ゴミ調査へのデータ提供を行っている。 自然環境教室では、荒川河川敷の自然と触れ合い、生物多様性の保全について啓発する活動である。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)マルハニチロホールディングス | | | | 301-② |
| 事例名 | 親子料理教室 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | ● | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 食育をねらいとした料理教室を実施し、環境に配慮した調理方法や加工食品の上手な使い方、旬の食材などについて知ってもらう。 | | | | |
| 概要 | 全国の事業拠点で、小学生とその保護者を対象に、マルハニチログループの商品（缶詰・冷凍食品・ソーセージ・デザート等）を使って短時間でおいしい料理を作っていただく料理教室を開催。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)マルハニチロホールディングス | | | | | 301-③ |
| 事例名 | ねぶた祭り出陣 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | マルハニチロ佞武多会 | | | | | |
| 活動のねらい | 青森地区のグループ会社と関係得意先で組織したマルハニチロ佞武多会を中心に、ねぶた祭りを通じて地域社会の発展を目的とする。 | | | | | |
| 概要 | 1966年より毎年ねぶたを出陣。グループ各社および地域得意先からの人的、金銭的支援の他、全国の得意先やその関係者を招待してねぶた運行を実施。一昨年より研修の一環として内定者も参加して社員同士の結束強化も図っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------------|------------|
| 会社名 | 丸紅(株) | | | | 302 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 社是「正・新・和」の精神に則り、国際社会における企業市民としての責任を自覚し、積極的な社会貢献活動を行う。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 全世界的視野に立ち、「社会福祉」「国際交流」「地域貢献」「地球環境」「文化支援」の5分野を重点分野とし、企業としての社会貢献活動を積極的に推進するとともに、役員・社員によるボランティア活動も積極的に支援する。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部総務課ボランティア推進チーム | | | |
| | スタッフ数 | 5名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアルレポート・株主レポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.marubeni.co.jp/csr/contribution/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | ● | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 丸紅(株) | | | | | 302-① |
| 事例名 | 社員募金「100円クラブ」に対するマッチング寄付 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | (社福) 丸紅基金 | | | | | |
| 活動のねらい | 慈善団体・事業に対する社員の支援活動を奨励する。 | | | | | |
| 概要 | 社会福祉活動に従事する施設・団体に毎年総額1億円規模の助成を実施している丸紅基金に対し、丸紅グループ役員・社員・退職者有志の寄付金で構成される「100円クラブ」(1口100円/月)による寄付額と同額を会社がマッチング寄付している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 丸紅(株) | | | | | 302-② |
| 事例名 | 新興国における奨学基金の設立と運営 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 新興国の青少年の教育と育成に寄与するため。 | | | | | |
| 概要 | 新興国(フィリピン・ベトナム・インドネシア・ブラジル・カンボジア・ラオス・ミャンマー)において奨学基金を設立し、小学生から大学生までを対象に奨学金を給付するほか、パソコンや文房具等、要請に応じた物品を寄贈している。 | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|---------------|----------|------------|
| 会社名 | 丸紅(株) | | | | 302-③ |
| 事例名 | 美術品(絵画・着物)の管理・貸出 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | ● | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 京都丸紅(株)、京都府京都文化博物館 | | | | |
| 活動のねらい | 美術品所有により伝統文化継承・芸術振興に貢献するとともに、貸出を通じて芸術鑑賞の機会を提供する。 | | | | |
| 概要 | 600点の絵画・400点の時代衣装・600点の衣装図案を所有・管理し、展覧会等への貸出を実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 丸紅(株) | | | | 302-震 |
| 事例名 | 東日本大震災復興支援・丸紅グループボランティアプロジェクト | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | ● | | |
| 寄付・連携先 | 七ヶ浜町復興支援ボランティアセンター | | | | |
| 活動のねらい | 被災地の復興を支援するとともに、社員の当事者意識・ボランティア精神の醸成を図る。 | | | | |
| 概要 | ボランティアセンターの依頼に基づき、個人宅・農地・海岸等の清掃活動を実施した。また、支援先における復興祈念イベント開催に際し、金銭面における補助・物品寄付・スタッフ派遣により支援を実施した。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 三浦工業(株) | | | | 303 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部CSR推進課 | | | |
| | スタッフ数 | 1名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三浦工業(株) | | | | 303-① |
| 事例名 | 愛媛県 愛リバー・サポーター | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 愛媛県 | | | | |
| 活動のねらい | 河川の景観を良くして、水の流れを維持する | | | | |
| 概要 | 県内の河川に関して、年2回の清掃を行い、報告する | | | | |

| | | | | | |
|--------|-----------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三浦工業(株) | | | | 303-② |
| 事例名 | 松山市 マイロードサポーター | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 松山市 | | | | |
| 活動のねらい | 道路の景観を良くして、交通の流れを維持する | | | | |
| 概要 | 市道を、年4回清掃を行い、報告する | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三浦工業(株) | | | | | 303-③ |
| 事例名 | 元気な集落づくり応援団 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 愛媛県 | | | | | |
| 活動のねらい | 過疎化の進む限界集落が行う行事に、都市部から応援に出向する | | | | | |
| 概要 | 集落側と都市部の社員側とを愛媛県がマッチングさせて、合意したら応援に出向する。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|-------------------|------------|
| 会社名 | (株)みずほフィナンシャルグループ | | | 304 | |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p>(1) 〈みずほ〉の利益と社会の利益とを調和させつつ事業活動を行い、地域の発展に貢献する「良き企業市民」としての役割を果たします。</p> <p>(2) 社会とのコミュニケーションを密にし、〈みずほ〉の活動が社会の常識と期待に沿うよう努めます。</p> <p>(3) 社会貢献活動を社会的責任の一つとして積極的に捉え、様々な分野で活動します。</p> <p>(4) 社会貢献に取り組む企業姿勢や実際の活動についてCSRレポート等で積極的に開示し、社会からの理解が得られるようにします。</p> <p>(5) 役員および社員のボランティア活動に対する支援を積極的に行います。</p> | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>地域社会の発展に資する取り組みであること、公益性が高く、広く社会の理解が得られる取り組みであること、社会の課題に対し、独創性や先進性のある取り組みであることを以下7つの重点分野において実施。1 青少年育成、2 社会福祉、3 芸術・文化・学術振興、4 国際交流、5 地球環境保全、6 金融教育、7 人道的活動</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | コーポレート・コミュニケーション部CSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | ● | 内容 | 社員有志による募金制度(ファンド) | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mizuho-fg.co.jp/csr/local/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)みずほフィナンシャルグループ | | | | | 304-① |
| 事例名 | 「黄色いワッペン」贈呈事業 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 新小学一年生が通学時に公道を初めて一人で歩くにあたり、児童に交通安全の意識の啓蒙と、大人にも注意を喚起することを目的としている。 | | | | | |
| 概要 | 全国の小学一年生の児童に、交通事故傷害保険付の「黄色いワッペン」を贈呈。(株)損害保険ジャパン、明治安田生命保険(相)、第一生命保険(株)と共同実施しており、2013年度で49回目を迎えた。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|----------------------------|------------|
| 会社名 | 三井化学(株) | | | | 305 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 化学会社である三井化学の特徴や強みを活かした取り組みが、三井化学グループの社会貢献であり、このような取り組みこそが社会課題の解決に向けた効果的なアプローチとなる。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 三井化学グループの社会活動方針 三井化学グループは、継続的に 1. 化学技術を活用・進化させて、広く社会に貢献します。 2. 開かれた事業所を目指し、地域社会との共生を図ります。 3. 地球の将来を担う次世代の育成に役立つ活動を行います。 4. 地球環境を守るための活動を行います。 5. 国際的な交流や協力を積極的に取り組みます。 6. 社員一人ひとりが主体的に社会活動に参画できる企業風土をつくります。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR部 | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR-G | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | ・ふしぎ探検隊 ・チビットワンコイン運営委員会 | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRコミュニケーション | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://jp.mitsuichem.com/csr/society/contribution/index.htm | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井化学(株) | | | | 305-① |
| 事例名 | ふしぎ探検隊 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 三井化学グループの社会活動方針の基づいた活動。 ・次世代を担う子どもたちに化学の持つ可能性と未来、そして楽しみを伝える ・化学が生活の役に立っていることを知ってもらう ・様々な職場、世代の社員と一緒に活動し、当社製品や技術を使用した実験を通じて、モチベーションアップにつなげる。 | | | | |
| 概要 | 化学会社が持つ知見や人材を活かして、主に小学生を対象に「目に見える・手で触れる」分かりやすい実験を実演する活動です。各事業所近隣の学校、夏休みのイベントやお祭りでの出前教室、工場・研究所見学時における実験教室など、様々な形態で実施しています。2012年度は、全11事業所で計30回の教室を開催、延べ4,000名を越える子どもたちに参加いただきました。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井化学(株) | | | | 305-② |
| 事例名 | チビットワンコイン | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 三井化学グループの社会活動方針に基づいた活動。社員が社会的な課題を意識し、自ら関わっていくことで社会に貢献していくことを、会社がバックアップする。 | | | | |
| 概要 | 社員希望に基づき希望金額（一口100円より）を給与控除により基金として、各種社会活動団体に寄付する活動。会社がマッチングギフトとして同額の寄付を行いません。寄付先団体の審査・決定は、「チビットワンコイン」会員社員有志で構成する「チビットワンコイン運営委員会」が行っています。また、地震、水害などの大規模災害が発生した場合にも義援金として寄付を行う場合があります。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三井化学(株) | | | | | 305-③ |
| 事例名 | 災害支援活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | ● | ● | |
| | | | | ● | ● | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | ● | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 三井化学グループの社会活動方針に基づいた活動。被災者に必要とされる当社製品があればこれを届けて活かしたいという社員の発案から開始した活動。当社製品が被災地で役に立っているということ、社員が実感することで、モチベーションアップにつなげる。 | | | | | |
| 概要 | ウレタンマットレス（避難所となる体育館の床に敷くクッション材）、食品用ラップ（食器を包んで使用することで水の少ない環境での食器洗いを不要とする）、ポリタンク（飲料水保管用）、ブルーシート（水害、土砂災害時の養生など）などを、東西2拠点の工場に設置した倉庫に備蓄し、自治体などからの要請があれば各工場から配送します。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|------|-------|
| 会社名 | 三井化学(株) | | | | | 305-震 |
| 事例名 | ふしぎ探検隊による「化学実験教室」 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | ● | ● | ● | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | ● | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | 認定NPO法人 ピースウィンズ・ジャパン | | | | | |
| 活動のねらい | 被災地における三井化学の持続的震災支援活動のひとつ。社員が被災地の状況を知り、当社製品や技術を使用した実験通じて震災支援をすることで、社会貢献を体感すると同時にモチベーションアップにつなげる。 | | | | | |
| 概要 | 通常行っているふしぎ探検隊「化学実験教室」と同じ活動です。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---------------|---|-------------------|------------|
| 会社名 | 三井住友海上火災保険(株) | | | | 306 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p>三井住友海上は、行動憲章に則り、地域社会・国際社会の一員として、その持続的発展に貢献するとともに、社員ならびに代理店の社会貢献活動を支援します。</p> <p>1. 「会社」主体の社会貢献活動の推進 常に地域社会・国際社会との接点を意識し、社会の発展に寄与します。</p> <p>2. 「社員」「代理店」主体の社会貢献活動の支援 社員ならびに代理店の自主的な社会貢献活動を支援し、社会参加意識を持って行動する人財を増やすことにより、グッドカンパニーを目指します。</p> | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 地域が抱える課題の解決へ向けて、地域の特性に即した取組みを展開する。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部地球環境・社会貢献室 | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 環境・社会活動サポーター | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | ● | 組織名 | MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.ms-ins.com/company/sustainability/social/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | ● | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井住友海上火災保険(株) | | | | 306-① |
| 事例名 | ECOM駿河台での地域貢献活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | ● |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | ● | | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人や社会福祉協議会など | | | | |
| 活動のねらい | ECOM駿河台は、弊社駿河台本社に隣接した施設で、地域の活性化に資することを主目的としています。環境・生物多様性をメインテーマに、展示や、イベントを通じて地域の方やステークホルダーと交流を深める場として運営しています。 | | | | |
| 概要 | 環境・生物多様性をテーマとした展示に加えて、4つのテーマ（環境、社会貢献、食、安心安全）を4つの形式（ものづくり、講座、街歩き、マルシェ）と掛け合わせ、大人から子どもまで楽しめるイベントを開催しています。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井住友海上火災保険(株) | | | | 306-② |
| 事例名 | 日本プロサッカー選手会主催サッカースクール | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | (一社)日本プロサッカー選手会、社会福祉協議会、他企業 | | | | |
| 活動のねらい | 児童養護施設で暮らす子どもたちに対してサッカースクールを開催しています。Jリーガーから直接技術指導を受けることで、子どもの心に豊かさを与えるとともに、参加施設の子どもやJリーガー、運営に協力している社会人ボランティアとの触れ合いを通して社会性やチームワークの必要性を実感してもらいます。 | | | | |
| 概要 | 関東、関西、九州の3か所で児童養護施設で生活する子どもたちを対象とするサッカースクール。Jリーガーが講師となり、サッカーの基本やより高いレベルのテクニックを指導、ミニゲームも行います。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三井住友海上火災保険(株) | | | | | 306-③ |
| 事例名 | 社員食堂での Table for two の推進 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人 TABLE FOR TWO International | | | | | |
| 活動のねらい | 低カロリー給食の代金の一部を開発途上国へ寄付することで、健康維持を図るとともに、開発途上国の現状を知る機会を社員に提供します。気軽に参加できる社会貢献活動として全国の社員食堂で導入しています。 | | | | | |
| 概要 | 社員食堂のメニュー1食あたり、代金のうちの10円と会社負担の10円の計20円を「TABLE FOR TWO International」を通じて「開発途上国の学校給食プログラム」へ寄付を行っています。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|------|-------|
| 会社名 | 三井住友海上火災保険(株) | | | | | 306-震 |
| 事例名 | 社員食堂での福幸米(ふっこうまい)の提供(毎月10日は福幸米の日) | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 生物多様性保全 | | |
| 形態 | | | ● | | | |
| | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | | | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | NPO法人田んぼ | | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災で被災した水田の復興支援を目的に、すべての社員食堂で「福幸米※」を使用したメニューを提供しています。継続的にお米を購入することと、毎月11日にこのメニューを提供することで、震災を忘れないようにすることもねらいです。※被災地に再び福と幸が訪れることを願い、「福幸」と「復興」の言葉の意味を込めて命名されました。 | | | | | |
| 概要 | 毎月11日を「福幸米の日」として、肥料・農薬とも5割減で栽培した「福幸米(ササニシキ)」を使用したご飯を社員食堂で販売します。 米1袋につき200円が寄付となり、津波による塩害の被害にあった水田の整備や、農家が作付けする苗の育成等に活かされます。また、寄付金を活用して生産された米を再び当社が買い上げることで、生産・消費の安定したサイクルが構築され、継続した支援が可能となります。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|---|-------------------|------------|
| 会社名 | (株)三井住友銀行 | | | | 307 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p><社会貢献活動の基本的な考え方> 当行は、銀行業の高い公共性を認識し本業での活動を通じて社会の発展へ貢献することが重要と考えます。一方で豊かな社会を実現するための『良き企業市民』としての活動も欠かせません。当行においては『良き企業市民』として社会的責任を果たすべく様々な社会貢献活動を行います。</p> | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p><社会貢献活動方針> 当行は、『良き企業市民』としての役割を認識し、豊かで持続可能な社会の実現を目指し社会貢献活動を行います。この社会貢献活動を積極的に行うため、当行で活動を企画・実現するとともに、社員のボランティア活動を支援します。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 経営企画部CSR室 | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR推進担当者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | ● | 組織名 | 三井住友銀行ボランティア基金審査会 | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | ボランティアスタッフYUI | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | SMFG ディスクローチャー誌 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | CSRブック | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.smbc.co.jp/aboutus/responsibility/community/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | ● | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)三井住友銀行 | | | | 307-① |
| 事例名 | 三井住友銀行ボランティア基金 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | ● | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | (連携先) 公益社団法人日本フィランソロピー協会 | | | | |
| 活動のねらい | 多くの役職員による募金と企業マッチングによる基金からの寄付により、社会課題の解決に取り組むNPOを支援することを目的とする。なお、寄付先選定においては、募金者である役職員が寄付先の推薦や審査会の審査員として関われる仕組みとしており、寄付先団体を招いての寄付使途報告会も行っている。選定過程での専門性、透明性確保の観点から、外部専門機関や外部有識者にも参加いただいている。 | | | | |
| 概要 | 有志役職員の給与から毎月100円を天引きする積立募金で、約1万2千人が加入(2013年7月現在)、毎年当行からもマッチングギフトとして寄付を実施。寄付先を選定する際、有志役職員から推薦された団体、一定のテーマをもとに外部専門機関から推薦された団体を、外部有識者及び有志役職員で構成する審査会にて審議し、寄付先を決定している。寄付使途の理解促進のため、行内では寄付先報告会も実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)三井住友銀行 | | | | 307-② |
| 事例名 | SMBCプロボノプロジェクト～寄付管理支援プログラム | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | (連携先) NPO法人サービスグラント | | | | |
| 活動のねらい | 社会課題の解決に取り組むNPOの基盤形成支援として、業務スキルを活かしたボランティア活動であるプロボノ活動に取り組んでいる。金融機関としての特性を活かし、寄付金や寄付者等の管理に関する提案を実施している。 | | | | |
| 概要 | 認定NPO法人格の取得維持を目指すNPO法人に対し、取得維持に伴い事務負担の増加が予想される寄付金や寄付者管理の事務フローに関する改善提案やアドバイスを行っている。有志役職員によるボランティアが、数名で1チームを組成し、約3か月間に亘り支援活動を行う。2012年度は3つのNPO法人を支援。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)三井住友銀行 | | | | 307-③ |
| 事例名 | 三井住友銀行チャリティーコンサート「名曲のおもちゃ箱」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | ● | | |
| 寄付・連携先 | (寄付先) NPO法人子供地球基金 | | | | |
| 活動のねらい | 世界の恵まれない子供たちを支援する目的で、2006年度より開催。2011年からは東日本大震災被災地の子供たちも支援。従業員自らが企画から主体的に取り組む活動として、行内音楽クラブ、ボランティアサークル、チャリティー販売品の制作等で150人超の従業員ボランティアが関わっている。 | | | | |
| 概要 | 世界の恵まれない子供たちを支援するため2006年度より毎年開催しているコンサート。2011年からは東日本大震災被災地の子供も支援。行内クラブの合唱団・室内合奏団・吹奏楽団が、クラシックから、日本の歌曲、映画音楽・アニメソングまで多彩な音楽を演奏し、会場で募金を募る。また支援先の子供たちから寄せられた絵画の展示、社員の手作り品などもチャリティー販売している。お客様は毎年抽選によりご招待している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | (株)三井住友銀行 | | | | 307-震 |
| 事例名 | 有志役職員による被災地支援ボランティア活動・寄付 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | ● | | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | ボランティア活動で協働を行った団体等 | | | | |
| 活動のねらい | 2011年5月から、拠点有する宮城県内で、有志役職員による被災地支援ボランティア活動を開始し、当初災害ボランティアセンターのニーズに基づいた活動を実施。2012年夏からは、地域のニーズの変化等に対応するべく、現地で活動する団体と協働を行い、継続して活動を実施している。また、有志役職員の給与天引きによる募金を募り、活動を共同した団体へ支援金として拠出している。 | | | | |
| 概要 | 現地で活動する団体との協働によるボランティア活動として、防潮林再生プロジェクトへの参加、仮設住宅団地でのコミュニケーション活動、地域の森等の再生活動などへの参画などを実施している。また、有志役職員の給与天引き募金からこれらの活動を行っている団体に対して、ボランティア活動実施後に寄付を実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|--------------------------|------------|
| 会社名 | 三井住友トラスト・ホールディングス(株) | | | | 308 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 三井住友トラスト・グループの社会的責任に関する基本方針として、次の通り「サステナビリティ方針」を定めている。①事業を通じた社会・環境問題の解決への貢献、②お客さまへの誠実な対応、③社会からの信頼の確立、④環境問題への取組、⑤個人の尊重、⑥地域社会への参画・貢献。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 地域における様々な社会問題に真摯に対応することで、当社顧客や地域社会の当グループに対する信頼を向上させ、共通価値を創造するため、①環境・生きもの応援活動、②サクセスフル・エイジング活動、③地域・社会貢献活動の3つの活動を中心とした取組を強化。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 経営企画部CSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR責任者担当者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | ディスクロージャー誌 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 社会貢献活動報告レポート With You | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | 銀行HP http://www.smtb.jp/csr/ 支店ブログ http://branchblog.smtb.jp/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | With You 活動予算の付与 | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井住友トラスト・ホールディングス(株) | | | | 308-① |
| 事例名 | 支店 With You 活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | ● | | ● |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | ● | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | ● | | |
| 活動のねらい | 全国各地の営業拠点を中心に各地域に根差した社会貢献活動を実施することで、地域社会への貢献と、地域社会との強固な信頼関係の構築をねらう。 | | | | |
| 概要 | この社会貢献活動には親近感の醸成を目的として「With You 活動」の愛称・ロゴを設けて、活動を推進。特に重視する項目として、①環境・生きもの応援活動、②サクセスフル・エイジング活動、③地域・社会貢献活動の3つを選定している。各地域社会に即した活動を支店が企画・実施できるよう、支店ごとに半期20万円を上限額とした予算付与をする運営を実施。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井住友トラスト・ホールディングス(株) | | | | 308-② |
| 事例名 | ESD(環境教育)プロジェクト | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 活動のねらい | (株) TREE、(公財) 日本ナショナル・トラスト協会 連携して独自プログラムを構築することで、当社が長年支援する日本ナショナル・トラスト活動の活性化と、臨場感あふれる ESD(持続可能な開発のための教育) 授業を実施する。また、活動PRのための映像コンテンツを制作し、ICTの活用、生態系保全のサポート、社員による教育支援など多面的な活動であることを周知、全国ベースでの波及効果をねらう。 | | | | |
| 概要 | 日本におけるナショナル・トラスト活動発祥の地といわれる和歌山県天神崎と、その近隣の小学校において、①長年トラスト活動に取り組む地域住民への小学生による聞き書き活動、②授業で使用される映像コンテンツの作成、③当社社員がファシリテーターとなった ESD(環境教育) 授業の実施、④家庭用事後学習サイトの作成、⑤プロジェクト紹介のための映像コンテンツ作成を実施。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三井住友トラスト・ホールディングス(株) | | | | | 308-③ |
| 事例名 | With You 支店ブログ | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | ● | | ● | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | ● | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | ● | | | |
| 活動のねらい | 地域独自の情報をリアルタイムで発信するとともに、支店担当者の地域貢献に対する思いをダイレクトに発信することで、地域社会とのリレーション深耕に役立てる。 | | | | | |
| 概要 | 新しい情報発信手段の一つと位置づけられるソーシャルメディアを利用し、地域独自の情報をリアルタイムで発信する「With You 支店ブログ」を開設。事例①に記載のとおり、全国各地の営業拠点を中心に実施しているWith You活動の報告ツールの他、セミナーやロビー展、キャンペーン等の開催告知ツールとしても活用。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 三井住友トラスト・ホールディングス(株) | | | | | 308-震 |
| 事例名 | 震災復興支援ボランティア | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | ● | | | | | |
| | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | ● | | | |
| | NPO遠野まごころネット | | | | | |
| 活動のねらい | 冬期休業するNPOが多い中、冬季においても継続的に活動を実施する団体への支援を通じ、援助が手薄となり困窮する被災地の要望に対応することができる。 | | | | | |
| 概要 | 当社従業員組合と連携し、社員（組合員）に対し被災地へのボランティア活動の機会提供を実施。沿岸部全域が被災する岩手県において、中でも被害が大きかった大槌町にて、被災地視察を行い、地域からの要望に対応する形で、農業支援・仮設住宅や通学路など凍結した道路の雪かき活動を実施した。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|--------------|------------|
| 会社名 | 三井生命保険(株) | | | | 309 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 生命保険会社として、持続的かつ安定的な事業を実現するために、お客さまとの保険契約が長期間に亘り維持されることが必要不可欠です。保険契約の維持、つまり、お客さまの満足度やお客さまとの信頼関係を維持するために、社会全体の健全な発展への貢献を目指します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | ①社会的課題の普遍性、②本業との関わり深さ、貢献の可能性の3つによって整理し、取組み分野を選定した、「いのちと健康」「人の生活の安心」「社会・環境」をCSR活動の3本柱として設定。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 企画部企画第一G | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 三井生命の現状 2012 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 三井生命CSRレポート | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mitsui-seimei.co.jp/csr/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井生命保険(株) | | | | 309-① |
| 事例名 | 苗木プレゼント | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | ● |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 当社ステークホルダー全体 | | | | |
| 活動のねらい | ”緑・自然を守り、親から子へと美しい緑の街を伝えたい”という願いをこめて実施している環境保護の中核的運動です。「こわさないでください。自然。愛。いのち。」を言葉で終わらせることなく社会貢献活動の一環として表現したものです。 | | | | |
| 概要 | 昭和49年より、全国の公共団体、学校・幼稚園、民間会社・団体および一般家庭に苗木を贈呈しており、贈呈した苗木は累計で482万本を超えています。平成24年度は57,761本の苗木を当社従業員によりお届けしました。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 三井生命保険(株) | | | | 309-震 |
| 事例名 | 被災地復興ボランティア | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | NPO法人 NICE | | | | |
| 活動のねらい | 東日本大震災により被災した地域の復興のお手伝い、従業員が参加することによる社会貢献意識・会社への帰属意識の向上を狙っています。 | | | | |
| 概要 | 東日本大震災の被災地である宮城県気仙沼市において、街道沿いの花壇作り、地元の方々とのダイアログ等を実施しました。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|-------------------------|---|---------------------|------------|
| 会社名 | 三井物産(株) | | | | 310 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 当社の経営理念に沿って、国際社会、地域社会との調和を図りながら、ステークホルダーとの友好関係を築き、大切な地球と、そこに住む人びとの夢溢れる未来作りのために積極的に貢献する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 1. 地球環境・国際社会・地域社会のニーズに的確に答えていくため、本業における「良い仕事」の実践を通じて社会に貢献するにとどまらず、本業を越えた社会貢献活動を積極的に推進する。 2. 「国際交流」「教育」「環境」の3分野を社会貢献活動の重点領域と定め、「三井物産らしい」社会貢献活動を実践する。 3. 寄付行為などの経済的な貢献のみならず、役職員の参画も視野に入れた能動的な社会貢献活動を目指す。 4. ステークホルダーに対する透明性と説明責任を重視した社会貢献活動を推進する。また、ステークホルダーとの対話や協業を通じて、活動内容の継続的改善を図る。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 環境・社会貢献部社会貢献室、社有林・環境基金室 | | | |
| | スタッフ数 | 21名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR推進担当者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR推進委員会、CSR推進担当者会議 | |
| | 外部専門家の入った組織 | ● | 組織名 | 三井物産環境基金案件選定委員会 | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアルレポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 三井物産環境基金助成案件便覧 | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.mitsui.com/jp/ja/csr/contribution/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | ● | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | ● | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三井物産(株) | | | | | 310-① |
| 事例名 | 国際交流と教育への取り組み | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | ● | ● | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 在日ブラジル人学校（各地）、NPO法人国際社会貢献センター（ABIC）、大学等 | | | | | |
| 活動のねらい | 当社では2005年から開始した在日ブラジル人の子供達への支援を中心に、多文化共生へ向けた活動に取り組んでいる。また世界で事業を展開する総合商社として、国際的視野を持った人材の育成に力を入れている。 | | | | | |
| 概要 | 現在では約300名の子供達に奨学金を提供、さらに在日ブラジル人学校教員養成の為に通信教育プログラムへの支援も行っている。また、米国ダートマス大学に於ける三井冠教授基金の設立をはじめ、北京大学・サンクトペテルブルク国立大学等海外の大学での冠講座の開催や、公益信託インドネシア奨学基金等による日本留学生への奨学金提供等、幅広く活動を行っている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三井物産(株) | | | | | 310-② |
| 事例名 | 三井物産環境基金 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 国内外環境NPO、研究者、大学等 | | | | | |
| 活動のねらい | 2005年7月、持続可能な社会の実現を目指して、地球環境問題の解決に向けたNPOや大学等の様々な活動・研究を支援促進する「三井物産環境基金」を立ち上げる。 | | | | | |
| 概要 | 当基金は主に当社の資金により運営しているが、役職員や退職者からの寄付も受け入れる仕組みとなっており、役職員や退職者が案件を応募することや、助成が決まった案件の活動にボランティアとして参画することなども奨励している。2012年度は、2011年度に引き続き震災復興支援活動を支援する「復興助成」及び従来の「一般助成」を実施。 | | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井物産(株) | | | | 310-③ |
| 事例名 | 三井物産の森 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | ● | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | 三井物産フォレスト (株) | | | | |
| 活動のねらい | 当社は、北海道から九州まで全国74か所に合計約44,000haの森林を保有。森林とのかかわりは100年以上にわたり、「植える―育てる―伐る―使う」というサイクルが成立する循環可能な林業を通じて、健康な森を日本に増やすための活動を続けており、国際基準の森林認証「FSC認証」をすべての山林で取得。 | | | | |
| 概要 | 伐採の際に発生するこれまで捨てられていた枝や幹の先端、根本周辺部分等を燃料として活用する木質バイオマスエネルギーの推進、当社本店に開設した気づかいスペース「フォレストリア」を通じた、国産材を使うことの重要性の発信、また環境教育としては、森林・環境学習Webサイト「森のきょうしつ」運営や社有林での林業体験・自然観察及び全国の小・中学校での出前授業の実施等に積極的に取り組んでいる。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 三井物産(株) | | | | 310-震 |
| 事例名 | 東日本大震災復興支援 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | ● | | | ● | |
| | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| ● | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | (公財) 消防育英会 NPO法人 JEN 等 | | | | |
| 活動のねらい | 2012年度は、変化する被災地のニーズに応じ、中長年にわたり被災された方々の生活をサポートすることを目指す。一方、地域の活性化につながる地域密着型の事業の創出など、当社の本業を通じた被災地支援にも積極的に取り組んでいる。 | | | | |
| 概要 | 「東日本大震災消防殉職者遺児育英基金」への奨学資金の提供や、南三陸町の仮設住宅へのソーラーLED街灯の寄贈などを行う。また、役職員による被災地ボランティア・プログラムには、2011年5月の開始以来約900名が自主的に参加。住友商事との協業による「気仙沼鹿折加工協同組合」への水産加工団地創造に向けた支援や、東松島市の被災地におけるメガソーラー等の建設を進行中。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 三井不動産(株) | | | | 311 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>グループ・ステートメント「都市に豊かさと潤いを」の理念の下、社会・経済の持続的な発展をめざし、都市再生・街づくりを通して社会に貢献するとともに「豊かさと潤いを」を実現する様々な活動にグローバルな視点で取り組みます。</p> <p>①「地球環境」「地域社会」「文化・教育」「国際交流」の4つの分野を中心に取り組みます。</p> <p>②地域社会の方々と調和を図りながら取組みを推進します。</p> <p>③自社の持つ施設やネットワーク、人材などの資源を積極的に活用します。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 社会・環境推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 7名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 社会貢献委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 社会環境報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/csr/pdf/env2012.pdf | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井不動産(株) | | | | 311-① |
| 事例名 | エコハロー！衣料支援プロジェクト | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | ● | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人日本救援衣料センター | | | | |
| 活動のねらい | リサイクルによる省資源化と国際援助 | | | | |
| 概要 | 当社が運営する商業施設で、お客様が不要となった衣料を持ち込んでいただき、NPO法人日本救援支援センターを通じて世界の難民、避難民、被災者などに救援衣料を必要とする方々へ寄贈する。当グループ社員のボランティアスタッフがお客様対応や梱包作業などを行う。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三井不動産(株) | | | | 311-② |
| 事例名 | ECO ガーデンカード プロジェクト | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人オイスカ | | | | |
| 活動のねらい | 地球環境保全のための省資源化および寄付活動 | | | | |
| 概要 | 当社ホテル施設で、客室内のアメニティグッズをお客様が使用されなかった場合に、「ECO ガーデンカード」をフロントへお持ちいただくとお客様にかわり地球環境保全活動団体に寄付する取り組み。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三井不動産(株) | | | | | 311-③ |
| 事例名 | 盲導犬ふれあいキャンペーン | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 日本盲導犬協会、東日本盲導犬協会 | | | | | |
| 活動のねらい | コミュニティ醸成と社会福祉 | | | | | |
| 概要 | 盲導犬および視覚障害者に対する理解や知識を深めていただくとともに、盲導犬育成のための募金活動を行う。当社商業施設を「地域コミュニティの核」となるように、家族・仲間と楽しく社会貢献活動や環境推進活動が体験できる「場ときっかけ」を提供する。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 三井不動産(株) | | | | | 311-震 |
| 事例名 | 復興庁宮城復興局「結の場」プロジェクト | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | ● | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 復興庁宮城復興局 | | | | | |
| 活動のねらい | 宮城水産業者への支援 | | | | | |
| 概要 | 「結の場」ビジネスマッチングを通じて、マルシェの開催、販路先の紹介等を当社のネットワークを活用し実践していく。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|-----------------------|------------|
| 会社名 | (株)三越伊勢丹ホールディングス | | | | 312 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 三越伊勢丹グループでは、ステークホルダーの皆さまにご理解・ご信頼を頂き持続可能な社会の実現に、ある一定の役割を果たすことが社会に対する企業としての責任であると考えています。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 三越伊勢丹グループでは、企業理念に基づき社会のさまざまな課題に向きあい、企業活動を通じてその係わり合いのあるすべての人々の未来が豊かになるCSR活動として位置づけて取り組んでいます | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 業務部総務部コーポレートコミュニケーション担当 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | 営業本部 宣伝部 CI・イベント・広告担当 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRサイト・アニュアルレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.imhds.co.jp/csr/group_ap/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | ● | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | 三井ボランティアネットワーク | |
| | | ● | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)三越伊勢丹ホールディングス | | | | 312-① |
| 事例名 | 屋上緑化の取り組み 銀座テラス(三越) | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | ● | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 上記農園のテラスファームは、地域の方々やお子さまにも農園体験ができる交流の場として活用が始まっている。農園内で使用する肥料には、店内から出る生ゴミをリサイクルして堆肥化したものを使用している。銀座テラスは、訪れるお客さまに自然との触れ合いを楽しんでいただくとともに、環境への関心を深めていただくきっかけの場となることを願っている。 | | | | |
| 概要 | 建物全体の緑化率は30%を超えており、環境配慮の取り組みとして、東京都の基準においてもトップランナーに相当する高い効果を有するレベルとして評価されている。テラスガーデンは芝生面積が約400㎡あり、樹木は高木、中木、低木をバランスよく植樹し、緑の量、質を確保している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)三越伊勢丹ホールディングス | | | | 312-② |
| 事例名 | 生物多様性保全 伊勢丹アイガーデン | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | ● | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 屋上庭園である伊勢丹アイガーデンは、都会の中でお客さまがゆったりとくつろげるスペースを造りたい、次世代を担う子供たちが自然に触れられる場所にしたい、との思いから2006年6月に新宿店本館にオープンした。 | | | | |
| 概要 | 伊勢丹アイガーデンは、季節の移ろいと植物の美しさを表現するだけでなく、植物や鳥、昆虫などさまざまな生き物を育むにも大切な場所であることが明らかになってきている。「植物と暮らし」をテーマに、人々の生活と植物の結び付きを、季節の変化や、暮らしの中の行事などとともに感じていただけるような約350種の草木を植えこんでいる。 ※財団法人都市緑化基金による「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」に認定された。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)三越伊勢丹ホールディングス | | | | | 312-③ |
| 事例名 | 価値をカタチに 三越伊勢丹 ジャパンセンスズ“JAPAN SENSES”の取り組み | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | ● |
| 活動のねらい | 三越伊勢丹では「日本を元気にしていく」という志を掲げて、作り手（産地）と使い手（お客さま）をつなげる、つなぎ手としての役割を担い、衣食住などのライフスタイルに関するさまざまな取り組みを進めている。 | | | | | |
| 概要 | 三越伊勢丹では、2011年度より、世界で通用する日本の良さを改めてお客さまにお伝えし、新しい価値として再認識していただくための取り組み「JAPAN SENSES」に力を入れている。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)三越伊勢丹ホールディングス | | | | | 312-震 |
| 事例名 | チャリティオークション 三越伊勢丹 KISS THE HEART #2 (2011-2014) | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | ● | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | ● |
| 活動のねらい | 伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店、三越銀座店のショウウィンドー（計21か所）を、活用し、若手アーティストの作品を展示し、育成を図ります。その後チャリティオークションを行ない被災地の子どもたちのアート活動に充てながら、親子の絆をも強めていくさまざまな面をもつ支援の取り組みである。 | | | | | |
| 概要 | 伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店、三越銀座店のショウウィンドー（計21か所）を活用し、2013年のテーマである「アートの『自然力』を復興する」として、若手アーティストの作品を展示し、その後オークションを行なう。そのオークション金額全額を被災地の子どもたちのアート活動に全額充て、親子の絆をも強めていく3年間継続の多面的な社会貢献の取り組みである。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 三菱化学(株) | | | | 313 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 当社グループは、事業活動を展開している国々・地域の文化や習慣に対する理解を深め、事業による社会への貢献に加え、良き企業市民として、社会や人々からの要請・期待に応える活動を実施し、K A I T E K I を実現します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>(取り進めにあたって)</p> <p>➢Sustainability(Green)、Health、Comfort の視点に立って、各国々・地域のグループの拠点を中心に企業市民活動を実施します。</p> <p>➢様々なステークホルダーとのコミュニケーションを通して、社会的ニーズを把握します。</p> <p>➢従業員と一体となった活動を行い、従業員の積極的な参加を促進します。</p> <p>➢企業として、従業員が行うボランティア活動を支援します。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部 | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 事業所における総務G | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.m-kagaku.co.jp/aboutmcc/RC/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱化学(株) | | | | | 313-① |
| 事例名 | 出前化学実験教室 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 神栖市教育委員会 (市内小学校4校) | | | | | |
| 活動のねらい | 近隣の小学校において出前化学実験教室を実施し、楽しい実験を通して子どもたちに理科や化学に興味関心を持ってもらうことを目的として実施 | | | | | |
| 概要 | 2000年より毎年近隣の小学校にて、高学年のクラスを対象として実験教室を実施している。開発研にてテーマ選定・講師を担当し、毎年計200名程度の生徒を対象に、延べ40名程度の総務を中心とした間接部門スタッフにて各小学校へ出向いて行っている。(1日1校×4校) | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱化学(株) | | | | | 313-② |
| 事例名 | 地域清掃奉仕活動「ゴミゼロ運動」 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 事業所RC(レスポンシブル・ケア)活動の一環で、身近な環境美化への貢献を目的として実施。 | | | | | |
| 概要 | 毎年5月30日前後に、四日市事業所及びグループ会社25社の従業員とその家族が参加して、事業所周辺の清掃活動を実施している。平成3年から継続し、平成24年度で21回目となった。従来は三菱化学グループのみで実施していたが、一昨年からは事業所周辺の自治会と一緒に活動している。 | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱化学(株) | | | | 313-③ |
| 事例名 | NBC 災害対策に関する協力等の協定 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | ● |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 化学災害等に的確に対処するため、北九州市と普段から情報交換、共同研究等により連携を図り、これをもって市民の生命、財産を守ることを目的に協定を締結。 | | | | |
| 概要 | 災害発生時及びその他平常時等における北九州市との協力内容等を定める。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 三菱化学(株) | | | | 313-震 |
| 事例名 | 東北支援イベント「東京へ行こう」 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | | | ● | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 当社の親会社である三菱ケミカルホールディングスとともに東北支援イベント「東京へ行こう」を実施。被災地の子どもたちを東京にお招きすることで、子どもたちのひと時の気分転換とともに、三菱ケミカルホールディングスグループやその事業内容への理解を深めていただくことを目的として実施した。 | | | | |
| 概要 | 特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパンのご協力のもと、東日本大震災の津波で甚大な被害を受けた岩手県の釜石市と大槌町の小学生とその保護者(合計68名)を東京にご招待し、東京ディズニーランドや葛西臨海水族園での観光及び三菱ケミカルホールディングスでの科学実験教室やショールーム「KAITEKI SQUARE」の見学を行った。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 三菱ガス化学(株) | | | | 314 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p>企業行動指針として6か条を制定し、第5条として社会貢献活動についても下記のとおり定めている。</p> <p>「良き企業市民」として、社会に役立つ事業活動を行うとともに、積極的に社会貢献活動を行います。</p> <p>社会の一員として、募金への協力や災害時緊急支援などの社会貢献活動へ積極的に参画します。また、環境への取り組みをはじめ、社会的な課題の解決に自ら貢献するとともに、社員の自発的な社会参加を支援し、社会からの信頼を得るよう努めます。</p> <p>海外においても国際ルールや現地法の遵守はもとより、その文化および慣習を尊重し、現地の発展に貢献する事業活動を行います。」</p> | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mgc.co.jp/csr/environment/pdf/csrr_2012.pdf | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱ガス化学(株) | | | | 314-① |
| 事例名 | 化学実験キットの配付 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 東京理科大学葛飾キャンパス | | | | |
| 活動のねらい | 小学生以下の子供たちに化学の楽しさを体感してもらう。 | | | | |
| 概要 | 東京都葛飾区の事業所（東京テクノパーク）に隣接する東京理科大学の葛飾キャンパスで、4月27日に開設を記念したオープニングイベントに際し、化学実験キットを用いたブースを出展し、小学生以下の子供たち約90名に化学の楽しさを体感してもらった。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱ガス化学(株) | | | | 314-② |
| 事例名 | 三菱広報委員会を通じた活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 三菱広報委員会 | | | | |
| 活動のねらい | 社会福祉、文化交流の促進等 | | | | |
| 概要 | ① 三菱アジア子ども絵日記フェスタ（絵日記を通じて子どもたちの文化交流を促進することなどを目的とする） ② サッカーJリーグに福祉施設の子どもたちを招待（Jリーグ「浦和レッズ」のホームゲームの試合に福祉施設の子どもたちをご招待） ③ 講演会の開催（政治・経済・芸術・科学といった幅広いジャンルから、タイムリーなテーマを選び各界の識者を講師に迎え講演会を開催） | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 三菱ガス化学(株) | | | | 314-震 |
| 事例名 | 被災文化財レスキュー活動(岩手県山田町・宮城県雄勝町) | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 文化財保護 | |
| | | | ● | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 岩手県山田町・宮城県雄勝町 | | | | |
| 活動のねらい | 被災文化財の保護 | | | | |
| 概要 | <p>自社製品「RP 剤」を用い、被災文化財のレスキュー活動を行った。津波に襲われ、海水に浸った文化財はカビが発生する可能性があった。また、収蔵庫も被災したために文化財は劣悪な環境に置かれており、虫害も懸念された。そこで、文化財を脱酸素保存することにより、カビや虫などによる劣化から貴重な被災文化財を守った。</p> | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|-------------|---|---------------|------------|
| 会社名 | (株)三菱ケミカルホールディングス | | | | 315 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 当社グループは、事業活動を展開している国々・地域の文化や習慣に対する理解を深め、事業による社会への貢献に加え、良き企業市民として、社会や人々からの要請・期待に応える活動を実施し、KAITEKIを実現します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>(取り進めにあたって)</p> <p>➢Sustainability(Green)、Health、Comfort の視点に立って、各国々・地域のグループの拠点を中心に企業市民活動を実施します。</p> <p>➢様々なステークホルダーとのコミュニケーションを通して、社会的ニーズを把握します。</p> <p>➢従業員と一体となった活動を行い、従業員の積極的な参加を促進します。</p> <p>➢企業として、従業員が行うボランティア活動を支援します。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務室 | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | KAITEKI 推進委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | KAITEKI レポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/csr/activities/social.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)三菱ケミカルホールディングス | | | | | 315-① |
| 事例名 | MITSUBISHI CHEMICAL JUNIOR DESIGNER AWARD | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | デザイナーの育成支援とデザイン界の振興に寄与していくことを目的として実施 | | | | | |
| 概要 | 未来の一流デザイナーを目指す学生たちの“卒業制作”を対象とするアワードで、学生時代の集大成であり、プロへの第一歩でもある“卒業制作”の表彰を実施 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)三菱ケミカルホールディングス | | | | | 315-震 |
| 事例名 | 東北支援イベント「東京へ行こう」 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 東北支援イベント「東京へ行こう」は被災地支援活動の一環として実施したもので、従来のボランティア活動は当社グループの従業員が被災地に赴き支援活動を現地で実施するものであったのに対して、今回は、被災地の子どもたちを東京にお招きすることで、子どもたちのひと時の気分転換とともに、当社グループやその事業内容への理解を深めていただくことを目的として実施した。 | | | | | |
| 概要 | 東北の復興支援活動の一環として、特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパンのご協力のもと、東日本大震災の津波で甚大な被害を受けた岩手県の釜石市と大槌町の小学生とその保護者（合計68名）を東京にご招待し、東京ディズニーランドや葛西臨海水族園での観光及び三菱ケミカルホールディングスでの科学実験教室やショールーム「KAITEKI SQUARE」の見学を行った。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------------|------------|
| 会社名 | 三菱地所(株) | | | | 316 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 三菱地所基本使命「まちづくりを通じて社会に貢献します」に基づき、CSR活動の当面の展開テーマとして、「経営資源を活かした新しい社会貢献活動の推進」を掲げ、グループ全体で地域と連携した活動を目指している。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 三菱地所グループ社会貢献活動基本方針 1. 社会的課題の解決と自らの成長：よき企業市民として社会的課題の解決を目指し、活動を通して自らも成長をはかります。 2. 三菱地所グループらしい活動の展開：事業領域の内外において、経営資源を生かした、三菱地所グループらしい特色ある社会貢献活動を展開します。 3. 社会との連携：対等、信頼、対話を基本として、さまざまな団体と連携して、透明でフェアな活動に努めます。 4. 重点分野： 「地域社会との共生」「文化・芸術支援」「環境保全」「社会福祉」を重点分野として取り組みます。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 三菱地所(株)環境・CSR推進部 | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 社会貢献担当者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 環境・CSR協議会、CSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | 社会人倶楽部 | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例：CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 三菱地所グループCSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mec.co.jp/j/csr/philanthropy/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | ● | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | ● | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱地所(株) | | | | 316-① |
| 事例名 | 都市と農山村をつなぐ「空と土プロジェクト」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | NPO法人えがおつなげて | | | | |
| 活動のねらい | 三菱地所グループ社会貢献活動の重点分野である「地域社会との共生」について取り組む活動として、山梨県北杜市増富地区で農を中心とした地域共生型ネットワーク社会創生に先行して取り組むNPO法人「えがおつなげて」と連携して2008年度にスタート。地域交流を通じて、都市と農山村それぞれが抱える問題を認識し、共に支え合う持続可能な社会の実現を目指している。 | | | | |
| 概要 | 活動内容は、①当社グループ社員、丸の内地区の就業者、住宅事業のお客様等を対象とした農作業体験プログラム等の実施、②地域の資源と当社グループの経営資源を活かした事業化の検討等。活動の具体的な成果としては、①三菱地所ホームによる山梨県産材の注文住宅構造材への標準採用、②収穫した坂間による純米酒「丸の内」の商品化③山梨の食材を活用した丸の内エリアのテナントレストランとの連携などがある。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱地所(株) | | | | 316-② |
| 事例名 | 障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラッとアートコンクール」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | ● | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | 社会福祉法人東京コロニー アートビリティ | | | | |
| 活動のねらい | 当社グループの社会貢献活動の重要分野である「社会福祉」「文化・芸術支援」の観点から、障がいのある子どもたちの可能性を応援したいとの想いで、子どもたちの自立支援のきっかけ作りとなることを目的に2002年にスタートした絵画コンクール。 | | | | |
| 概要 | 全応募作品から審査会を経て選ばれた優秀賞50点の作品展を全国6カ所の当社グループが運営管理する商業施設等で開催し、表彰式を東京・丸ビルホールで行う。全応募作品は専用WEBサイトでも公開し、多くの方にご鑑賞いただく機会を設けている。また、これまでの応募作品は様々な企業の冊子やカレンダー等に使用されている他、現在プロとして活躍している方もいる。また、審査会や表彰式には当社グループ社員も参加している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱地所(株) | | | | 316-③ |
| 事例名 | 三菱一号館美術館 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | | | | |
| 活動のねらい | 三菱一号館は、1894年英国人建築家ジョサイア・コンドルにより設計された丸の内に建設した初めての洋風事務所建築。1968年に解体されたが、当時の意匠や部材、その製造方法や建築技術まで忠実に再現し、2010年に美術館として蘇った。丸の内で働く人々や来街者に、この街の歴史を感じながら、質の高い文化芸術に身近に触れられる場を提供し、地域に根差した丸の内の「文化芸術の中核施設」となることを目指している。 | | | | |
| 概要 | 年3~4回の企画展開催、美術作品の収集、保存、公開、調査・研究、展覧会に関連したイベント実施、近隣の美術館、社会教育機関との連携、美術鑑賞教育への協力、教育普及事業との連携を行う。また、かつての三菱一号館が建設された19世紀後半は、アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレックなど多くの芸術家が活躍した時代で、この時期に製作された美術をグラフィック作品や工芸品を中心に収蔵し展覧会などの機会に順次展覧する。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 三菱地所(株) | | | | 316-震 |
| 事例名 | Rebirth 東北フードプロジェクト | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● ● ● | | | | |
| 活動のねらい | 丸の内で食育活動を行う丸の内シェフズクラブの「東北を食を通じて支援したい。」という想いをうけスタート。東北エリアと丸の内のシェフが手を結び、東北の食材を使った新しいメニュー作りを行い、商品開発につなげることで、東北の食ブランドの再生を通じた復興支援を目指している。 | | | | |
| 概要 | 2011年11月開催の「トップシェフによる東北食のビュッフェ」を皮切りに、これまで5回のイベントを実施。当社グループの経営資源を活かし、グループ会社と連携し、東日本大震災において大きな被害を受けた東北エリアの自立的な経済復興を支援している。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|--|---------------|------------|
| 会社名 | 三菱自動車工業(株) | | | | 317 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 企業理念の実践を通して、ステークホルダーからの期待や要望に応じて信頼を得ることで社会への貢献を継続的に行っていきます。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 社会貢献活動の中から「次世代育成」「交通安全」「環境保全」「地域活動」の4つを主要なテーマとして取り組み、企業理念に基づき、三菱自動車社会貢献“STEP活動”として推進していきます。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 社会貢献推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 3名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 人事労政部または管理部 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 社会貢献推進室 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアル・レポート | |
| | 非財務報告書(例：CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 社会・環境報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 三菱自動車 社会貢献ブログ | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.mitsubishi-motors.com/jp/social/contribution/index.html http://www.mitsubishi-motors.com/jp/corporate/social/contribution/blog/ | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | ● | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱自動車工業(株) | | | | 317-① |
| 事例名 | 三菱自動車体験授業プログラム | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 社員が小学校を訪問し、地球環境の大切さ、クルマのリサイクルやクルマづくりについて授業を行うことにより、子どもたちに自動車産業についてより理解してもらう。 | | | | |
| 概要 | 「本物の体験を通じて楽しく学ぶ」というコンセプトで、電気自動車『i-MiEV』の体験試乗を中心とした環境体験授業や、デザイナーやモデラーの指導によるデザイン体験授業などを行っています。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱自動車工業(株) | | | | 317-② |
| 事例名 | クルマの学校 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | ● | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | ● | ● | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 交通安全啓発活動の一環として安全、且つ、楽しくクルマにお乗りいただくために実施しています。 | | | | |
| 概要 | 運転のコツやクルマと安全などについて学ぶドライビングスクール。参加者とのコミュニケーションを大切にし、一人ひとりの不安や疑問に丁寧に応え、運転初心者の方にも「車庫入れ」や「縦列駐車」などの苦手なポイントをわかりやすく学んでいただいています。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱自動車工業(株) | | | | | 317-③ |
| 事例名 | 三菱自動車STEP募金 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | ● | ● | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人ワールド・ビジョン・ジャパン、(公財)オイスカ、(公財)みちのく未来基金 | | | | | |
| 活動のねらい | 社員一人ひとりが社会とのつながりを感じることができる機会の提供として、一人ひとりでは小さな事でもみんなで継続して取り組むことで大きな力に変わる定額募金制度を導入しています。 | | | | | |
| 概要 | 役職員が任意に毎月の給与および一時金から定額を継続的に拠出して資金を積み立て、これを利用して開発途上国の貧困解決、地球の緑化推進、東日本大震災被災地復興支援などの社会貢献活動を継続的に支援しています。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 三菱自動車工業(株) | | | | | 317-震 |
| 事例名 | 東日本大震災被災地でのボランティア活動 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | | | | |
| 寄付・連携先 | 一般社団法人プロジェクト結コンソーシアム | | | | | |
| 活動のねらい | 一人でも多くの社員が自分の目で被災地の現状を見て、身体を動かし、現地の方々と触れ合い感じることで現地の復興に資するとともに、その体験で得るものを糧として自らが成長する機会と捉え、1週間のボランティア活動への参加を希望する社員を全面的にサポートしています。 | | | | | |
| 概要 | 東日本大震災被災地で毎週実施される「子どもの学びと遊びを支援するボランティア」に参加を希望する社員を募り、必要経費全額を会社が負担しています。活動内容は午前は教育現場、午後は放課後の子どもたちの学びと遊びをサポートしています。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---------------|---|-------------------|------------|
| 会社名 | 三菱重工業(株) | | | | 318 |
| 社会貢献のミッションや目標 | ミッション 「この星に、たしかな未来を」という CI ステートメントが示すように、社会・産業インフラを支える多様な製品の提供を通じて「持続可能な社会」の実現に貢献していくこと。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | CSR行動指針 1. 「地球との絆」：緑あふれる地球を環境技術と環境意識で守ります。 2. 「社会との絆」：積極的な社会参画と、誠実な行動により、社会との信頼関係を築きます。 3. 「次世代への架け橋」：夢を実現する技術で、次世代を担う人の育成に貢献します。 重点分野 ・CSR活動のグローバル化 ・次世代支援 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 社長室広報部CSRグループ | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | CSR総括責任者、CSR実務責任者 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 社長室広報部CSRグループ | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | (日本語版) http://www.mhi.co.jp/csr/index.html (英語版) http://www.mhi.co.jp/en/csr/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | ● | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱重工業(株) | | | | 318-① |
| 事例名 | ふるさと清掃運動会 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | NPO法人富士山クラブ・ふるさと清掃運動会実行委員会 | | | | |
| 活動のねらい | <ol style="list-style-type: none"> 1. 一人一人の地域貢献意識を醸成する 2. グループ全体へ自律的な活動を浸透させる 3. グループとしての連帯感の創出する | | | | |
| 概要 | CSR行動指針「社会との絆」の趣旨に沿いグループ全体で取り組む地域貢献活動と位置づけて2008年より実施しているもの。毎年10月の一か月間、同実行委員会が呼びかける「ふるさと清掃運動会」へ参画し、社員が日頃住んでいる地域および勤務先周辺の清掃を行う。参加人数は年々増加しており2012年度はグループ全体で7,578名の社員が参加し、今後も継続して実施予定である。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱重工業(株) | | | | 318-② |
| 事例名 | 生物多様性保全 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | ● |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 地元自治体、森林組合、NPO | | | | |
| 活動のねらい | <ol style="list-style-type: none"> 1. 社員個人(家族)に対する環境保全意識の向上を図る 2. 業務として実施する取組み以外の環境保全活動を浸透させる 3. 社員同士の部署や立場を越えたコミュニケーションを促進する | | | | |
| 概要 | CSR行動指針「地球との絆」の趣旨に基づき各工場の立地する地域の森林育成・保護や外来種駆除など生態系や自然環境を保全するもの。三重県「ビーバーの森」、兵庫県「大名草(おなご)の森」「たかみくらの森」、神奈川県「やどりき水源の森」、滋賀県「めぐみの森」・琵琶湖外来魚駆除、愛知県「日本ミツバチ飼育」、山口県「ホテル保護」など。社員(と家族)がボランティアで参加している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱重工業(株) | | | | 318-③ |
| 事例名 | 理科教育 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 教育関連NPO | | | | |
| 活動のねらい | 1. 子ども達の理科離れという社会的課題を自社の製品・技術を使って解決する 2. 社会からの期待や当社への親しみを感じることで社員のモチベーションを向上させる 3. 科学技術に対して興味や関心を持てる社会を実現する | | | | |
| 概要 | 工場近隣の学校に講師となる社員を派遣し「理科授業」を行う他、工場に子ども達を招き「ものづくり教室」を行うもの。2008年度より開始しロボット、ロケット、風力発電機、船など一部NPOと連携しながら自社の製品・技術をテーマに実施している。子ども達や学校側からも好評を得ており、受講生徒数は年々増加している。復興支援として被災地でも行い、2012年度は約5,000人が参加した。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 三菱重工業(株) | | | | 318-震 |
| 事例名 | 復興支援チャリティミュージカル | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | | | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 劇団ポプラ | | | | |
| 活動のねらい | ・被災地の子ども達の心をケアすること ・子ども達に次世代を担うための豊かな心を育てもらうこと | | | | |
| 概要 | 10/31から11/1までの3日間、気仙沼市立松岩小学校、大谷小学校、南三陸町立伊里前小学校で、名足小学校を加えた4校の児童と先生約930名を無料で招待し、ミュージカルを開催したもの。2011年11月に次いで2度目となる今回は「ピーターパンとウェンディ」を上演し、希望や仲間の大切さを描いた。2013年度はより多くの方が観劇できるよう改善し実施予定である。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|---|---------------------|------------|
| 会社名 | 三菱商事(株) | | | | 319 |
| 社会貢献のミッションや目標 | グット・コーポレート・シチズンとしての自覚を持ち、地球的視野から社会に対し幅広い貢献活動を行うことを基本理念としている（1991年に「社会貢献に関する基本理念」を制定）。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 「地球環境」「福祉」「教育」「文化・芸術」「国際交流」の分野を中心に、世界各地の社員が自発的に参加して汗を流すとともに、継続して活動に取り組むことを重視している。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 環境・CSR推進部 | | | |
| | スタッフ数 | 41名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | チームリーダー | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 環境・CSR委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | ● | 組織名 | 環境・CSRアドバイザリーコミッティー | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | アニュアルレポート | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | サステナビリティレポート | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/csr/ | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | ● | | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱商事(株) | | | | | 319-① |
| 事例名 | 母と子の自然教室 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | 東京 YMCA | | | | | |
| 活動のねらい | ひとり親家庭の母子を対象とした、人や自然とのふれあいを体験するキャンプで、子ども達には、自然の中で、のびのびと遊んでもらうこと、お母さん達には普段の仕事や家事を忘れキャンプを楽しんでもらうこと、母親同士のネットワーク作りをしてもらうことを目的に、山歩きや水遊び、キャンプファイヤーなど様々なプログラムを行うもの。 | | | | | |
| 概要 | この活動は1974年より実施しており、2012年夏までに延べ16,354人の親子と828人のボランティアが参加。「継続」と「社員参加」をモットーとする弊社の社会貢献活動を代表する活動の一つ。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱商事(株) | | | | | 319-② |
| 事例名 | サンゴ礁保全プロジェクト | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | NPO法人 アースウォッチ・ジャパン、静岡大学、エセックス大学他 | | | | | |
| 活動のねらい | 世界各国のサンゴ礁を保全することを目指し、2005年度よりサンゴ礁保全プロジェクトを実施。研究への財政的な支援とともに、社内外からボランティアを募集し、調査研究活動への参加を通じて、環境問題への理解を深める為の活動を行っている。 | | | | | |
| 概要 | 沖縄・オーストラリア・セーシエルの3拠点で、サンゴ礁保全のための調査・研究に取り組む産学官協働プロジェクト。沖縄ではサンゴの病気（白化現象）解明の為の研究を行っており、オーストラリアにおいてもサンゴの病気（黒帯病）の研究を行っている。セーシエルではサンゴの環境ストレスに対する反応について研究・調査活動を実施している。 | | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱商事(株) | | | | 319-③ |
| 事例名 | 熱帯林再生実験プロジェクト | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | マレーシア農業大学、日本マレーシア協会、オイスカ他 | | | | |
| 活動のねらい | 現地固有の植物を宮脇方式（密植・混植方式）で植林することにより、失われた森林を短期間（40～50年）で限りなく自然林に近い生態系によみがえらせることを目指すもの。当社は、企画から運営管理、資金調達までを担っており、今後も産業界、研究機関、政府機関との連携のもと、世界の熱帯林再生事業に寄与したいと考えている。 | | | | |
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・マレーシア：1990年にマレーシア農業大学等と共に植栽を開始。50haの実験地に約30万本の苗木を植え、毎年エコツアーを実施している。 ・ブラジル：国立パラ農科大学等との共同研究として1992年にスタート。地元の小・中学生や職業学校の生徒たちとともにこれまでに植栽した樹木は、40万本以上になる。 他にケニアやインドネシアにて同様のプロジェクトを実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 三菱商事(株) | | | | 319-震 |
| 事例名 | (公財)三菱商事復興支援財団の取組 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | | ● | ● | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 出資・融資 |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 多様化する被災地のニーズに対し、より柔軟かつ継続的な支援を展開していくことを目的に、公益財団法人 三菱商事復興支援財団を設立した。財団を通じ、産業復興・雇用創出支援を行い、被災地の復興の一助を担うことを狙いとする。 | | | | |
| 概要 | 三菱商事が行ってきた従来の支援活動（奨学金の給付・助成金の給付）を継承するとともに、被災地の経済復興に向けて、新たに、産業再生や雇用創出に寄与する取り組みを展開している。具体的には、地元金融機関などと協働し、再建や新規事業の立ち上げを目指す事業者への出資や融資を実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 三菱食品(株) | | | | 320 |
| 社会貢献のミッションや目標 | C S Rの行動方針である①環境と資源への貢献②社会性・公共性への配慮③豊かさと確かさの確保を基本に活動する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 「環境」「地域社会活動」「災害被災地域支援」「人権」「国際交流・協力」「社会福祉」の分野を中心に活動する。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 広報・C S Rオフィス | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:C S R報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mitsubishi-shokuhin.com/index.shtml | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱食品(株) | | | | | 320-① |
| 事例名 | MoEL活動の推進 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | セカンドハーベストジャパン、フードバンク関西 | | | | | |
| 活動のねらい | 持続可能な食品流通システムの再構築によって、食資源の有効活用を目指す | | | | | |
| 概要 | 流通ルールによる通常販売困難な商品等を「食のアウトレット販売」という形で特価販売したり、展示会等での余剰サンプルを福祉施設へ無償提供している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱食品(株) | | | | | 320-② |
| 事例名 | 国連WFP「横浜ウォーク」への協賛と参加 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | ● | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 国連WFP協会 | | | | | |
| 活動のねらい | チャリティーウォーク参加費の一部が学校給食プログラムに役立てられ、1食30円で計算され、寄附となっている。 | | | | | |
| 概要 | 途上国の子どもたちの飢餓をなくす為に世界各地で開催されるチャリティーウォークでマッチングギフトも実施。 | | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 三菱食品(株) | | | | 320-震 |
| 事例名 | もっとNippon「食べよう東ほくっ！」 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | | ● | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 東北の地に根ざした食文化をもとに、みちのくならではの商品の販促活動で復興支援する。 | | | | |
| 概要 | 東北地方のメーカー、製造工場の商品をエコポイント交換商品としてお届けする事で復興支援に協力している。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | 三菱製紙(株) | | | | 321 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務人事部総務グループ | | | |
| | スタッフ数 | 1名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 各場所総務担当部門 | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mpm.co.jp/env/pdf_ex/2012/2012P19-P22.pdf | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱製紙(株) | | | | | 321-① |
| 事例名 | 点字カレンダーの制作・寄贈 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 当社製品である「紙」を使用して、当社ならではの社会貢献活動を行いたいと考えています。 | | | | | |
| 概要 | 当社製品の板紙を使用して、点字カレンダーを制作し、点字図書館や社会福祉団体等に毎年寄贈しています。実際に使用される方のご意見を伺い、使い勝手等、毎年の制作に反映しています。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 三菱製紙(株) | | | | | 321-震 |
| 事例名 | 岩手北上マラソン写真プリントサービス | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | ● | | | | | |
| 活動のねらい | 当社の製品の一つに写真感光材料があり、被災した東北(岩手県北上市)の工場生産しています。また、当社では津波で被災した基幹工場も東北(青森県八戸市)にあり、東北の復興には強い関心を抱いています。地域企業市民として復興支援のイベントに協力することで、復興に何らかの力添えをしたいと考えています。 | | | | | |
| 概要 | 岩手県北上市で行われた「北上マラソン」の今大会のキャッチフレーズは震災からの復興の願いを込めて「めがせ ゴールは復興!!」として開催されました。1,750名の選手が参加し、選手の方への完走記念としてゴールシーンを撮影した写真をプリントし配布しました。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)三菱総合研究所 | | | | 322 |
| 社会貢献のミッションや目標 | ■ C S R 経営・活動の目標 ・ VisionA 世界に貢献し、尊敬される社会 ・ VisionB 多様な個性と創意により持続的発展を遂げる社会 ・ VisionC 安心して心豊かに暮らせる社会 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | ■ C S R 経営・活動の基本方針 1. 知の提供による社会貢献 2. 人財育成に対する社会貢献 3. 企業としての社会的責任の遂行 ■ 重点分野 (1) 情報発信の強化 【知の提供による社会貢献】 (2) 人財育成の目標明確化・活動強化【人財育成に対する社会貢献】 (3) グループ各社・社員の参画意識・活動促進 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 経営企画部、広報・IR部 | | | |
| | スタッフ数 | 5名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:C S R 報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | C S R 報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mri.co.jp/PROFILE/csr.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)三菱総合研究所 | | | | | 322-① |
| 事例名 | 未来社会提言活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | シンクタンクの使命として、よりよい未来社会の姿とその実現方策に関する提言をおこなう。 | | | | | |
| 概要 | 2008年より「未来社会提言委員会」を社内に設置。以降、毎年、シンクタンクとしてよりよい未来社会の実現に向けた提言を発信し社会に貢献していく活動を実施。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)三菱総合研究所 | | | | | 322-② |
| 事例名 | 高校生のための未来共創塾 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 東京都千代田区内の中学校・高等学校等 | | | | | |
| 活動のねらい | 知による社会貢献活動の1つとして、次代を担う高校生が夢のある未来社会を描くための支援をおこなう。 | | | | | |
| 概要 | 研究員が一方向的に話す通常のセミナー形式は最小限にとどめ、生徒自らが積極的に考え、発言する少人数のグループ・ディスカッションを軸に、生徒が聞く・読む・書く・まとめる・発表するスタイルで進行。2012年9月期は、4校（のべ約530名）の生徒が参加。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)三菱総合研究所 | | | | | 322-③ |
| 事例名 | 研修研究員の受入 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | | ● | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 地方公共団体 | | | | | |
| 活動のねらい | 地方公共団体などの職員を研修生として受入れ、シンクタンクにおける業務経験を通じて、意思決定プロセスや問題解決手法の実務経験研修を行う。 | | | | | |
| 概要 | 研修プログラムとして、シンクタンクの現場でのOJT、社内外のセミナー参加、自主企画の勉強会、自主研究を実施。(1983年に開始以来、約50の地方公共団体などから延べ約400名の研修生を受け入れ) | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | (株)三菱総合研究所 | | | | | 322-震 |
| 事例名 | 東日本大震災からの復旧・復興支援 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | ● | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | ● | | | | |
| 寄付・連携先 | 陸前高田市他 | | | | | |
| 活動のねらい | 日常的な業務や研究活動などを通じて得た多様な知見の結集を図り、社会に向けて提言・情報発信を積極的に行う。また、提言だけでなく各種事業やプロジェクトの実行段階までの支援も行う。 | | | | | |
| 概要 | 新しい産業創出や地域産業の復興、まちづくりへの提案、除染計画の支援、汚染下水汚泥処理事業などを通じて被災地の復旧・復興に取り組んでいる。また、将来の巨大地震に備え、被害想定や防災への提言なども行っている。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|--------------------------|------------|
| 会社名 | 三菱電機(株) | | | | 323 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 社会の一員である三菱電機は、「企業の社会的責任（CSR）」を常に念頭に置き、CSRの一環として、当社に相応しい社会貢献活動を推進する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 「社会福祉」「地球環境保護」「科学技術振興」を重点3分野として取り組み強化を図っており、この重点3分野に「地域社会」「文化・スポーツ」を加えた5分野を中心に活動している。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部社会貢献推進課 | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | ● | 組織・役職名 | 総務部 社会貢献担当 | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | 社会貢献活動委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | 三菱電機稲沢ボランティア会、同中津川、同群馬、他 | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | 「アニュアルレポート」 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | 「社会報告」「環境報告」 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | ● | 資料名 | 「社会貢献活動」 | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/philanthropy/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | ● | | ● |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱電機(株) | | | | | 323-① |
| 事例名 | マッチングギフトプログラム 三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 寄付先：社会福祉施設・団体 連携先：各都道府県の共同募金会・社会福祉協議会 | | | | | |
| 活動のねらい | 社会福祉施設・団体への支援を通じ、地域社会に貢献すること | | | | | |
| 概要 | 社員からの寄付に会社が同額を上乗せするマッチングギフトプログラム。1992年に設立し、これまでに累計1670件、金額として約9.5億円を社会福祉施設などに寄付している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱電機(株) | | | | | 323-② |
| 事例名 | 富士山育林ボランティア | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | ● | |
| | | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 住友林業(株) | | | | | |
| 活動のねらい | 1996年、関東地域南部を襲った台風17号により、富士山麓に広がる国有林が大きな被害を受けた。当社は2003年から、この育林活動に企業として参加しており、ボランティアを社内で募り、毎年定期的な活動を行って。今後も、継続的な植栽、下草刈り、枝打ちなどの育林活動を通じて、破壊された森林の再生を目指す。 | | | | | |
| 概要 | 春：補植、幼木の枯死判定、ヘキサチューブの再設置、不要ヘキサチューブ・鉄柱の回収 夏：下草刈り、ヘキサチューブの再設置、不要ヘキサチューブ・鉄柱の回収 秋：枝打ち、間伐、蔓切り | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱電機(株) | | | | | 323-③ |
| 事例名 | 科学技術振興 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人日本科学技術振興財団 科学技術館 | | | | | |
| 活動のねらい | 電機メーカーとしての強みを活かした社会貢献活動として、当社基盤技術の原理・現象を、子どもたちもわかりやすいシナリオ・実験を通して伝える活動。子どもたちに科学・理科の面白さを伝えることで、将来のエンジニア・人材育成の一助とする。 | | | | | |
| 概要 | 各事業所で生産している製品の技術をベースにした科学教室を立上げ、継続して開催する。2012年度は、福山製作所、熊本地区、九州支社で新規に開催した。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 三菱電機(株) | | | | | 323-震 |
| 事例名 | 「三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金」による「東日本大震災の震災遺児をはじめとする被災地の子どもたち支援」 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | | | ● | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災みやぎこども育英基金 ・いわての学び希望基金 ・東日本大震災ふくしまこども寄附金 ・福島県内の民間の児童養護施設(7施設) ・NPO法人子どもグリーンサポートステーション ・あしなが育英会「東北レインボーハウス」 | | | | | |
| 活動のねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災で親を失った子どもたちへの支援 ・被災し学業継続が困難な子どもたちへの支援 ・大切な人を失い心のケアが必要な子どもたちへの支援 | | | | | |
| 概要 | マッチングギフト制度である当基金では、通常、社会福祉施設等へ助成を行っているが、東日本大震災の発生後、被災された方への支援を望む社員の声を受け、震災遺児等を支援するための活動を2011年8月から開始した。2011年度は合計1700万円を奨学基金や児童養護施設に寄付し、2012年度は、奨学基金や児童養護施設に加え、心のケアを行っている団体へ合計3350万円を寄付した。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|-------------|----------|--------------------------|------------|
| 会社名 | (株)三菱東京UFJ銀行 | | | | 324 |
| 社会貢献のミッションや目標 | <p>役職員が日々いかに判断し行動すべきかの基準を示す行動規範の「社会に対する責任」において、社会貢献のミッションを下記の通り定めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MUF Gグループは、良き企業市民として、次世代社会の担い手育成等のため、様々な施策を推進しています。 ・私たちは、地域・国際社会の一員として、従業員参加型の社会貢献活動に積極的に取り組みます。 ・MUF Gグループは、グループの企業活動の環境負荷低減に取り組むとともに、環境保全・保護に資する事業を支援し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <p>社会全体の重要課題の解決に貢献するとの観点から、「地球環境問題への対応」と「次世代社会の担い手育成」を重点的に取り組むべき領域と定めています。</p> <p>「地球環境問題への対応」では、グループ各社の持つ金融機能を活かし、環境負荷軽減に資する商品・サービスの提供に努めます。また、「次世代社会の担い手育成」では、地域・社会の一員として、従業員参加型の社会貢献活動を中心に取り組みます。</p> | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR推進部 | | | |
| | スタッフ数 | 約80名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR推進委員会 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | 「Club For You ボランティアチーム」 | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSRレポート | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)三菱東京UFJ銀行 | | | | 324-① |
| 事例名 | 「環境教育プロジェクト『守ろう地球のたからもの』」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 活動のねらい | (公財)日本ユネスコ協会連盟、(公財)三菱UFJ環境財団 | | | | |
| 概要 | <p>次世代を担う子供たちが自然環境や生物多様性の素晴らしさを知り、さまざまな問題を考えながら、“Sustainable”な感性を育む「学び」や「気づき」「行動」の機会を提供しようというプロジェクト。</p> <p>「学び」のプログラムでは、身近な自然から地球・社会の課題まで学べる「豊かな自然編」等を宮城教育大学、奈良教育大学とともに制作し、全国の学校から申し込みを受け付け、寄贈する。</p> <p>「気づき」のプログラムでは「みどりの絵コンクール」を開催し、また、「行動」のプログラムでは2008年～2012年度の5年間には、10万本の植樹を達成した。2013年以降は、これまで植樹した木を育てる「育樹」として継続していく。</p> | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)三菱東京UFJ銀行 | | | | 324-② |
| 事例名 | 金融経済教育支援プログラム | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 活動のねらい | 筑波大学 | | | | |
| 概要 | <p>お金の大切さや金融の仕組みなどを楽しく学ぶために教育支援プログラムを筑波大学と共同で開発した。子供たちが「金融経済教育」への第一歩を踏み出し、近い将来、自らの判断で金融経済を進んでいく力を育てていくことがねらい。</p> <p>全国各地の小学校などの授業で当プログラムが活用されているほか、MUFJグループの拠点でも職場見学の受け入れなどと合わせて、従業員が当プログラムを活用した説明を生徒や先生に実施している。</p> | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)三菱東京UFJ銀行 | | | | 324-③ |
| 事例名 | 職業体験プログラム「ジョブシャドウ」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | (公財) ジュニア・アチーブメント日本、東京都教育庁 | | | | |
| 活動のねらい | 高校生が従業員とペアになって行動することで、仕事の厳しさや楽しさを肌身で体験することにより、それを進路選択や職業選択に役立ててもらいたい。 | | | | |
| 概要 | 都立高校生約100名がグループの持株会社、三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJニコス、三菱UFJリースの各本部で業務を体験し、その後、参加者同士でグループディスカッションを行い、自らの体験の振り返りを実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | (株)三菱東京UFJ銀行 | | | | 324-震 |
| 事例名 | 「MUFG・ユネスコ協会東日本大震災復興育英基金」の創設 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| | | | | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | (公財) ユネスコ協会 | | | | |
| 活動のねらい | 本基金は、「学校」を基点として、最長15年にわたる奨学金プログラムを柱に、児童・生徒を対象として、物心両面での継続的な支援を行うことにより、心豊かな成長に役立つことを目的としている。 | | | | |
| 概要 | 本基金では、震災で両親または父母のいずれかを亡くされた、もしくは行方不明になった児童・生徒を対象とする「奨学金の給付」を柱に、「心豊かな成長」「学校花壇の再生」、及び「ボランティア活動」といったプログラムの運営を実施している。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|---|----------|-------------------|------------|
| 会社名 | 三菱マテリアル(株) | | | | 325 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 私たちは、社会から理解と信頼を得られるように努めるとともに、社会との共存共栄を図り、積極的に社会活動に参加します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 私たちは、社会の一員としての役割と責任を認識し、雇用の創出や維持などを通して、地域の経済、社会の持続的な発展に寄与し、社会との共存共栄を図りたいと考えており、また事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献するだけでなく、文化・教育・福祉などのいろいろな社会活動に参加して、世の中のお役に立ちたいと考えています。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 総務部総務・CSR室CSRグループ | | | |
| | スタッフ数 | 4名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mmc.co.jp/corporate/ja/03/06/social/contribution/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | 新入社員にボランティア活動義務付け | |
| | ● | ● | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱マテリアル(株) | | | | 325-① |
| 事例名 | 地域に根ざした貢献活動 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | | | |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | ● | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | ● | |
| 寄付・連携先 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 活動のねらい | 当社の事業は、炭鉱・鉱山業がルーツであり、地域社会とは切り離せない密接な関係を築いており、地域を大切にする伝統を誇りとして継承している。社会貢献活動は事業所ごとの地域に根ざした活動を最も重視して取り組んでいる。 | | | | |
| 概要 | ①地域と密着した活動として、四日市工場の鈴鹿川クリーン作戦、静岡 DBA センターの富士山一斉清掃、岐阜製作所の川と海のクリーン大作戦等への参加 ②伝統・文化行事として、九州工場における神幸祭の運営支援や直島製錬所における環の里創生プロジェクトの主管 ③地域振興・雇用創出として、史跡「佐渡金山」をはじめとする、閉山後の4鉱山を観光業として存続させ事業継続。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱マテリアル(株) | | | | 325-② |
| 事例名 | 障がい者雇用促進 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | | | ● | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 雇用 |
| | | | ● | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 障がい者の雇用促進 | | | | |
| 概要 | 平成18年より全社的なアクションプランをたて、障がい者雇用率2.5%超を目指し、トライアル雇用など様々な施策を展開した結果、平成24年度末時点で2.6%の雇用率となった。人材開発センターではチャレンジ目標制度や改善提案制度など、障がい者のモチベーション維持・向上のための工夫をしており、また、行政主催の委託訓練等も積極的に受入れ、こうした取り組みが評価され、「障がい者雇用優良事業所」の認証を取得した。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|---|----------|---------------|------------|
| 会社名 | 三菱UFJニコス(株) | | | | 326 |
| 社会貢献のミッションや目標 | MUF Gグループは、CSRの定義を「金融グループの持つ本来の社会的使命・役割を果たし、お客さまに選ばれ、末永い関係を築き、ともに持続的な成長を実現すること」と定めており、当グループ傘下の当社もこれを準拠している。CSRに内包する社会貢献活動の重点分野は下記2.の通りであるが、ミッションや目標は特に定めていない。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | ①地球環境問題への対応 ②次世代社会の担い手育成 ③東日本大震災復興支援 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | CSR推進室 | | | |
| | スタッフ数 | 6名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | MUF G CSRレポート | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.cr.mufg.jp/corporate/csr/sodanshitsu/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | ボランティア活動経費の負担 | |
| ● | | ● | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱UFJニコス(株) | | | | 326-① |
| 事例名 | 教員の民間研修 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 東京都教育委員会、 | | | | |
| 活動のねらい | 国内のクレジットカード市場の現状・IT決済への取り組み・CS推進活動等についての講義などを通して、教員のクレジットに関する理解促進に貢献する。 | | | | |
| 概要 | 財団法人経済広報センター（経団連の外郭団体）が主催する「教員の民間企業研修」に、1999年から参画しており、教育委員会を通じて派遣される先生方の研修を受け入れている。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|---------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱UFJニコス(株) | | | | 326-② |
| 事例名 | カード事業を通じた環境保護団体への寄付 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 公益財団法人オイスカ等 | | | | |
| 活動のねらい | 環境保護団体が推進する国内の学校林整備や、世界の子どもたちが取り組む森作り活動・教育への支援をおこなうもの。 | | | | |
| 概要 | 2009年より一部のクレジットカードご利用明細書のWEB化等により削減される用紙代の一部等を、環境保護の分野で幅広く活動する公益財団法人オイスカへ寄付している。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 三菱UFJニコス(株) | | | | | 326-③ |
| 事例名 | 環境等に配慮したクレジットカードの発行 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 環境保全材使用 | |
| 寄付・連携先 | 環境保護団体等 | | | | | |
| 活動のねらい | クレジットカード入会からご利用明細書、ポイントの還元まで、一環して環境に配慮した「MUFJカード」を発行。また、環境保全団体への寄付プログラムを用意し、会員にも環境保全へ貢献していただける場を提供を継続している | | | | | |
| 概要 | カードには、焼却時に塩素ガスを出さないPET-G素材を、入会申込書やご利用ガイドにはFSC(森林管理協議会)の認証紙を使用。カードのご利用に応じて付与されるポイント交換商品に、国内外の森林整備・植林事業・災害復興事業等を行なう環境保護団体を設定している。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|----------|-------|
| 会社名 | 三菱UFJニコス(株) | | | | | 326-震 |
| 事例名 | 東日本大震災の被災者ニーズに基づいた複合的支援活動の継続 | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | ● | ● | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 復興機運の維持 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 震災関連番組提供 | |
| | ● | ● | ● | ● | | |
| 寄付・連携先 | 福島県、日本フィルハーモニー交響楽団、福島大学、JA等 | | | | | |
| 活動のねらい | 時間とともに変化する被災地のニーズを的確に把握し、それに対応した各種支援策を継続的に実施している。特に被災者への「直接的な支援」、支援活動への「社員参加」、「パートナーとの協働」による、単独では成しえない厚みのある支援策の実現。以上の3要素をコンセプトとしている。 | | | | | |
| 概要 | ①農業復興、避難幼児等の心のケアを目的とした、社員ボランティア活動の継続 ②日本フィルハーモニー交響楽団との協働による、被災地での無料ミニコンサート開催 ③福島大学との協働による、離散した原発避難者が集う同窓会事業への支援(寄付・ボランティア) ④従業員の給与から天引きによる「継続募金」と会社によるマッチング寄付の継続 ⑤当社提供ラジオ番組への震災関連ゲスト招聘により復興機運維持に貢献 等 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 三菱レイヨン(株) | | | | 327 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱レイヨン(株) | | | | 327-① |
| 事例名 | 日本化学工業協会 化学人材育成プログラム 奨学金給付用寄付金 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | 日本化学工業協会(化学人材育成プログラム協議会) | | | | |
| 活動のねらい | この取組により、優秀な人材が挙がって大学院博士後期課程に進学し、その後化学系企業に就職することにより、日本の研究開発力を強化し、ひいては日本の化学産業の国際競争力の維持・向上に貢献することが期待されます。 | | | | |
| 概要 | 経済産業省の「化学ビジョン研究会報告書」で提言された「化学人材育成プログラム」を推進するため、2010年度、日化協内に化学人材育成プログラム協議会が設立され、優秀な化学人材の育成に産学官が協力して取り組むこととなった。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱レイヨン(株) | | | | 327-② |
| 事例名 | 三菱経済研究所 維持会費寄付 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | (公財)三菱経済研究所 | | | | |
| 活動のねらい | 内外経済一般並びに三菱に関する資料を収集し、かつ、これらに関する調査及び研究を行い、学術の振興を図ることを目的とする。 | | | | |
| 概要 | 資料の収集、整理及び閲覧の供与、調査、研究及び印刷物の刊行、三菱史料館の運営、その他この法人の目的を達成するために必要な事業 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 三菱レイヨン(株) | | | | 327-③ |
| 事例名 | 全国防衛協会連合会への寄付 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | ● | ● |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | | | | | |
| 寄付・連携先 | 全国防衛協会連合会 | | | | |
| 活動のねらい | 全国防衛協会連合会は、防衛意識の高揚を図り防衛基盤の育成強化に寄与するとともに、自衛隊の活動を支援・協力することを目的とした民間の全国組織です。 | | | | |
| 概要 | 防衛大臣に「防衛問題に関する要望書」を提出 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)宮崎銀行 | | | | 328 |
| 社会貢献のミッションや目標 | | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | ディスクロージャー誌 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|--------------------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)宮崎銀行 | | | | 328-① |
| 事例名 | 「小さな親切運動クリーンアップ宮崎」への参加 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 環境保全 | | | | |
| 概要 | 行員のボランティアによる地域の清掃活動に積極的かつ継続的に参加している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--------------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | (株)宮崎銀行 | | | | 328-② |
| 事例名 | 地域行事への積極的な参加 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 地域貢献 | | | | |
| 概要 | 地域のお祭り・イベント等に積極的に参加している。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|---|------------|------------|
| 会社名 | 明治安田生命保険(相) | | | | 329 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 明治安田生命は、企業市民として、真に豊かな社会の実現に向けて、広く社会貢献活動に取り組んでいます。その取り組みにおいては、会社の実施する事業、財団等の実施する事業および従業員参加により推進する事業の三つを柱と位置付けています。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健全育成に貢献します。 ・社会福祉分野の活動を展開します。 ・従業員参加型の地域貢献活動を推進します。 ・NPOなどの市民参加型グループとの連携を重視します。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 広報部 | | | |
| | スタッフ数 | 5名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | ● | 資料名 | 明治安田生命の現況 | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | http://www.meijiyasuda.co.jp/profile/csr/society/index.html | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | ● | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | ● | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 明治安田生命保険(相) | | | | 329-① |
| 事例名 | あしながチャリティー&ウォーク | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | 寄付 |
| | | | ● | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| ● | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | あしなが育英会 | | | | |
| 活動のねらい | 当社役職員が親をなくした子どもたちの「あしながさん」となって、ウォーキングやチャリティー募金を通じて、子どもたちの進学支援や心のケア支援活動を行なう。またこの活動を通じて、遺児の現状と遺児支援の必要性を社会に訴える。 | | | | |
| 概要 | あしなが育英会のご協力を得て実施。当社が独自に主催する「あしながMYウォーク」の開催、あしなが育英会(あしながPウォーク10実行委員会)が全国各地で開催する「あしながPウォーク10」への参加、そしてチャリティー募金を実施。全参加者は3.6万人、寄付金額は約1600万円。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 明治安田生命保険(相) | | | | 329-② |
| 事例名 | ふれあいコンサート | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 障がいのある子どもたちに「生の音楽」を届けることを目的に、従業員による募金で運営するコンサート。 | | | | |
| 概要 | 歌手の鳥塚しげきさんと、当社の運営スタッフが全国の特別支援学校等を訪問、手作りコンサートを開催。毎年1週間で5校の養護学校を訪問、過去29年間で累計開催校は126校(1984年から展開)。 | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 明治安田生命保険(相) | | | | | 329-③ |
| 事例名 | 「子どもの命・安全を守る」地域貢献活動 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | ● | | | | ● | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | 地域安全マップ協会（「地域安全マップ作り教室」） | | | | | |
| 活動のねらい | 小学生等が登下校時に事件に巻き込まれるケースが多発していることから、当社の営業ネットワークを最大限に活用した地域防犯活動を展開。従業員が営業活動時に防犯プレート・防犯笛を常時携帯する等、積極的な取組みを実施（2006年から展開）。 | | | | | |
| 概要 | 「子どもの命・安全を守る」地域貢献活動の発展的取組みとして、2008年から実施。犯罪が起きやすい「場所」を子どもたちが自ら見極め、危険を回避できるようにしようとするもので全国各地で開催。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|-------|
| 会社名 | 明治安田生命保険(相) | | | | | 329-震 |
| 事例名 | 従業員参画型被災地復興支援プログラム | | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 | |
| | ● | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | | |
| 形態 | 寄付金（金銭） | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | ● | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | | | ● | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 被災地各県で活動するNPOや被災し支援活動を実施しているNPOの実施する被災地復興支援プログラムにつき、当社従業員をボランティアとして派遣。 | | | | | |
| 概要 | 被災地復興支援ボランティア活動として、各NPO等と連携し、5つのプログラムを従業員に提供。原則週末に継続的に当社従業員がボランティアとして参加している。 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|----------------------------|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | (株)MonotaRO | | | | 330 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 地域貢献、次世代育成 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 地域貢献、次世代育成 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | ● | 組織名 | CSR事務局 | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| ● | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)MonotaRO | | | | | 330-① |
| 事例名 | 次世代育成 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | | | | | | |
| 概要 | 保育園等での雑用支援 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|---------------------|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | (株)MonotaRO | | | | | 330-② |
| 事例名 | 地域貢献 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | | | | | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | | | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | | | | | | |
| 概要 | 小学校等近隣施設の清掃活動 | | | | | |

| | | | | | |
|----------------|--|--|----------|------------|------------|
| 会社名 | 森トラスト(株) | | | | 331 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 森トラストは、経営理念「都市を託される責任。」のもと、社会の信頼に応えるべく都市の未来を創造しています。「災害に強い街づくり」、「都市と自然が共生する街づくり」の取り組みから「持続可能で先進的な街づくり」を進めるなど、都市に価値をもたらす様々な事業を通じて広く社会に貢献することを目指します。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 森トラストは、不動産事業、ホテル&リゾート事業、投資事業の3事業を中心とした幅広い事業を全国に展開している企業であり、それぞれの事業で培われた自社グループの経営資源、ノウハウを生かして広く社会に貢献する活動に取り組んでまいります。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | http://www.mori-trust.co.jp/kankyo/index.html http://www.mori-trust.co.jp/bousai/index.html | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | | |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 森トラスト(株) | | | | 331-① |
| 事例名 | 福島・白河での大規模太陽光発電(メガソーラー)事業 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | ● | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | | | ● | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | 被災地における新しい産業の創出を目的とした震災復興支援と、不動産事業者として需要側であるビルにおける環境負荷低減の促進だけでなく、供給側からも「創エネルギー」という新たなアプローチを行なう。 | | | | |
| 概要 | 福島県西白河の「ラフォーレ白河ゴルフコース」跡地にて、大規模太陽光発電(メガソーラー)事業に着手。計画は2期に分かれており、現在第1期(発電量2MW規模)工事を推進中で、稼働は2013年秋頃となる予定。将来的には第2期事業により10メガ(第1・2期合計出力10MW、発電量1,000万kWh/年)規模への拡大を目指し、太陽光をはじめとした再生可能エネルギー技術研究の場としても活用する予定。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 森トラスト(株) | | | | 331-② |
| 事例名 | 太陽光をエネルギー源とした災害時の電源供給に関する実証研究 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | | | | ● |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | |
| 活動のねらい | オフィスビルが集中する東京都心部において、非常用を含むすべての電源の枯渇は夜間の暗闇を意味する大きな課題であり、長期停電時において都市の安全性確保のために必要となる最低限負荷対応計画を「ミニマムBCP (building Continuity Plan)」と定義し、災害時でも電力供給をサステイナブルに実現する『太陽光発電とリチウムイオン蓄電池の組合せによる再生可能エネルギーシステム』の構築を目指す。 | | | | |
| 概要 | 当社が東京都中央区で開発を進める「京橋OMビル」(2012年9月末竣工)、「京橋トラストタワー」(2014年2月末竣工予定)への蓄電池等の導入、運用時のデータ収集・分析を通じて発電、蓄電、災害時電力利用に関する原単位、各機器の設置バランス等の検証を行い、これらの取り組みを通じて再生可能エネルギーの災害時利用の実用化を目指す。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|---------------|----------|------------|
| 会社名 | 森トラスト(株) | | | | 331-③ |
| 事例名 | 仙台で展開しているエリアマネジメント活動をはじめとした、地域復興・街のにぎわい創出への取り組み | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | ● | ● | | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | ● | ● | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | ● | | | |
| 活動のねらい | 森トラストグループでは、都市を託される企業として、仙台トラストシティなど関連施設を中心としたエリアマネジメント活動を展開しており、様々な形で街のにぎわいを創出し、都市の価値向上を目指している。 | | | | |
| 概要 | 「タイフェス」などのイベントの開催・共催、国際旅行ツーリズム協会など国際会議への支援、「TIC TOKYO」運営による観光振興、芸術・文化活動への協賛、ランチタイムコンサートの開催、クリスマスイルミネーション演出、地域の魅力を発信するフリーマガジン配布などを通じて、東京・仙台をはじめとする地域の活性化を促進し、街のにぎわいを創り出す活動に取り組んでいる。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 森トラスト(株) | | | | 331-震 |
| 事例名 | 国際会議誘致、及び「みやぎみらいプロジェクト」など東北支援活動の企画・開催及び支援 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | ● | ● | ● | ● | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | 国際会議誘致 | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | | ● | | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | ● | ● | | | |
| 活動のねらい | 森トラストグループは、被災地で事業を展開する企業として、また社会的責任を担う企業として、東日本大震災で被災された方々の一刻も早い救済、復興を願っており、グループの持つ全国のネットワークを活用した支援を継続的に行っていく。 | | | | |
| 概要 | WTTC(国際旅行ツーリズム協議会)誘致及び地元中学生に会議参加者との交流を通じた国際経験の場を提供する取り組みなどによる仙台の国際競争力向上支援や、震災により親を失った子ども達を支援する「みやぎみらいプロジェクト」の展開、その他東北を盛り上げる「仙台七夕まつり」応援イベント、被災地の生産物を集めた市場開催の支援など、自社の持つ経営資源・ノウハウを生かした震災復興支援活動に取り組んでいる。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|--|----------|------------|------------|
| 会社名 | 森永乳業(株) | | | | 332 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 残念ながら体系的に定義されたものが現在制定されておりません。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 経営理念が指針になります。「教育（次世代育成）」「環境」「健康」を重点分野として想定中です。 経営理念：乳の優れた力を基に新しい食文化を創出し、人々の健康と豊かな社会づくりに貢献する。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | 広報部CSR室 | | | |
| | スタッフ数 | 5名 | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | ● | 組織名 | 森乳スマイル倶楽部 | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書（例：CSR報告書、環境報告書）等に記載 | ● | 資料名 | CSR報告書 | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | 社会貢献 http://www.morinagamilk.co.jp/corporate/csr/society/ 東日本大震災 http://www.morinagamilk.co.jp/corporate/announce/ | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | | ● | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | ● | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 森永乳業(株) | | | | | 332-① |
| 事例名 | 出張料理講習会 エムズキッチン | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | | |
| | | | | | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 食育支援および牛乳・乳製品の普及啓発活動 | | | | | |
| 概要 | 料理講習会講師を派遣。オリジナルのメニューの調理実習と食育講話を展開。当社商品については費用を全額負担。(会場および当社商品以外の食材についてはお客さまにご負担いただいております) | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|-------|
| 会社名 | 森永乳業(株) | | | | | 332-② |
| 事例名 | 子育て無料電話相談 エンゼル110番 | | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 | |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | 子育て支援 | |
| | | | | ● | | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | | |
| | ● | | | | | |
| 寄付・連携先 | | | | | | |
| 活動のねらい | 子育てに悩む母親の精神的負担の緩和する。 (近年は父親、祖父母からの問い合わせもあり。) | | | | | |
| 概要 | 子育て全般に係る悩みを電話相談で受け付けている。 相談時間：10時～14時(日曜・祝日を除く) | | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 森永乳業(株) | | | | 332-③ |
| 事例名 | 森永リトルエンゼル探検隊無人島チャレンジ！！ | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | ● | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | ● | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| 寄付・連携先 | | ● | | | |
| 活動のねらい | 子どもたちの健やかな成長を応援する企画で森永製菓と協働で実施しています。「大自然の中で、生きる上で大切なモノを自ら発見する」ことをテーマに子どもたちの生きる力を引き出すプログラムを提供しています。 | | | | |
| 概要 | 学校4～6年生の男女総勢30名を対象に家族と離れて5泊6日の無人島探検生活を体験してもらいます。詳しくはホームページもご覧ください。 http://www.morinaga.com/mujin2012/about/index.html | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------|---------------|----------|----------|
| 会社名 | 森永乳業(株) | | | | 332-震 |
| 事例名 | プロジェクト「結」への支援 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | | | ● | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | ● | ● | | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | 復興マルシェ開催 |
| | | | | ● | |
| 寄付・連携先 | プロジェクト「結」 | | | | |
| 活動のねらい | 被災地の子ども達の遊びと教育の場を提供する活動を支援 | | | | |
| 概要 | 石巻市の中学校の職業講話への社員派遣を実施している。またプロジェクト「結」からの相談に応じて、イベント参加や企画も実施した(復興マルシェは2013年度実施)。 | | | | |

| | | | | | |
|----------------|---|-------------|----------|------------|------------|
| 会社名 | 森ビル(株) | | | | 333 |
| 社会貢献のミッションや目標 | 街づくりを通して社会に貢献する。 都市は完成した時が、始まり。質の高い空間、環境をつくるだけではなく、そこに暮らし、働き、そこを訪れる方々と一緒になって丁寧に育んでいく。その都市がつねに新鮮で魅力に満ちた場所であり続けるよう、様々な知恵と、経験と、情熱と、細部へのこだわりを注ぎ込んで、地域全体の価値を向上する。 | | | | |
| 社会貢献の指針や重点分野等 | 街づくりのなかでも会社のミッションである、安心・安全、環境・緑、文化・芸術面において社業の特性を生かした貢献をする。 上記のミッションに沿って、次世代を担う子どもたちへの教育啓発、地域との連携に重点を置いている。 | | | | |
| 推進体制 | 担当部署名 | なし | | | |
| | スタッフ数 | | | | |
| | [その他の組織] | | | | |
| | 事業所毎の社会貢献担当者 | | 組織・役職名 | | |
| | 社内横断的推進組織 | | 組織名 | | |
| | 外部専門家の入った組織 | | 組織名 | | |
| | 社員によるボランティア組織等 | | 組織名 | | |
| | その他 | | 内容 | | |
| 情報開示 | 統合レポートに記載 | | 資料名 | | |
| | 非財務報告書(例:CSR報告書、環境報告書)等に記載 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動独自の報告書を作成 | | 資料名 | | |
| | 社会貢献活動情報の掲載URL | | | | |
| 社員のボランティア活動支援策 | ボランティア休職 | 海外協力隊休職 | ボランティア休暇 | ボランティア活動表彰 | ボランティア活動登録 |
| | | ● | | | |
| | ボランティア研修 | 退職者ボランティア支援 | マッチングギフト | 地域貢献運動 | ボランティア情報提供 |
| | | | | ● | ● |
| | ボランティア機会提供 | 施設開放 | その他 | | |
| | ● | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 森ビル(株) | | | | 333-① |
| 事例名 | ヒルズ街育プロジェクト | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | | ● | ● |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | ● | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 教育委員会、小学校 | | | | |
| 活動のねらい | 当社が街づくりの中で大切に考えている「安全」「環境」「文化」をテーマに、六本木ヒルズやアークヒルズを学習の場として、街づくりのノウハウを、地域の皆様や未来を担う子どもたちに体験していただき、楽しく学びながら、次世代の都市のあり方を共に考えていくものです。 | | | | |
| 概要 | 環境・安全・文化をテーマに、快適な都市生活について楽しく学べる親子向け教育プログラムです。毎年、春から秋にかけ、多彩なプログラムを用意し、通常は入ることができない六本木ヒルズやアークヒルズの裏側も案内します。内容は主に小学生向けで、「レクチャー」「街の探検」「ワークショップ」で構成される2時間程度のツアーです。 年間で約50回実施、年間約1,000人の方々が参加しています | | | | |

| | | | | | |
|--------|---|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 森ビル(株) | | | | 333-② |
| 事例名 | 総合震災対策「逃げ出す街から逃げ込める街へ」 | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | | | ● | |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | | ● | | ● | ● |
| 形態 | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| | | | | | |
| | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | ● | |
| 形態 | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 地元町会・自治会、港区、テナント、消防警察 | | | | |
| 活動のねらい | 「逃げ出す街から逃げ込める街へ」のコンセプトのもと、大規模再開発の特性を活かして、災害に強い安全・安心の街、開発地域のみならず周辺地域への貢献も果たす防災拠点を目指し、オープンスペースや交通インフラの整備等、都市基盤の整備をはじめ、ハード、ソフトの両面にわたる様々な対策を講じている。 | | | | |
| 概要 | 細分化した土地を統合し、分散していた建物を集約して都市基盤や細街路を整理しながら、超高層化することで、地上に広いオープンスペースを生み出し、最高レベルの耐震性能を持たせ、自家発電システム・災害用井戸や備蓄倉庫等の整備とともに、周辺住民や来街者を含めた街全体での定期的な防災訓練の実施により、地域の防災拠点として機能します。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------------|-----------------|----------|------------|
| 会社名 | 森ビル(株) | | | | 333-③ |
| 事例名 | タウンマネジメント(祭り、朝市、クリーンアップ、ガーデニングクラブなどの運営) | | | | |
| 分野 | 社会福祉・ソーシャル・インクルージョン | 健康・医学、スポーツ | 学術・研究 | 教育・社会教育 | 文化・芸術 |
| | | ● | | | ● |
| | 環境 | 地域社会の活動、史跡・伝統文化保全 | 国際交流 | 災害被災地支援 | 防災まちづくり、防犯 |
| | ● | ● | ● | | ● |
| | 人権、ヒューマン・セキュリティ | NPOの基盤形成 | 雇用創出及び技能開発、就労支援 | その他分野 | |
| 形態 | 寄付金 | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 町会、自治会、商店会、NPOなど各種 | | | | |
| 活動のねらい | 当社はタウンマネジメントの運営を行い、地区内住民・周辺住民・在勤者・来街者をも含めた多様な方々が参加してもらうことで、街の活性化とコミュニケーションアップにより安心安全ないきいきとした質の高い街づくりに貢献する。 | | | | |
| 概要 | タウンマネジメントの一環として、都心での田植え、夏祭りなどの季節ごとのイベント、毎週末の朝市、毎月のクリーンアップ(清掃)活動、草花管理のためのガーデニング活動などの支援・運営を当社が実施している。参加者は住民に限らず、周辺住民・在勤者・来街者をも含めた多様な方々が積極的に参加し、新しい形の協働が実現している。 | | | | |

| | | | | | |
|--------|--|-------------|---------------|----------|-------|
| 会社名 | 森ビル(株) | | | | 333-震 |
| 事例名 | 東日本大震災報道写真ギャラリー「記憶」 | | | | |
| 分野 | コミュニティ支援 | 産業再生・雇用創出支援 | 次世代育成・教育支援 | 心のケア | 弱者支援 |
| | | | | | |
| | 中間支援組織への支援 | 県外避難者支援 | その他分野 | | |
| | ● | | ● | | |
| 形態 | 寄付金(金銭) | 現物・サービス提供 | 施設開放 | 社員の参加・派遣 | その他寄付 |
| | | | ● | ● | |
| | 自主プログラム | 協働事業 | 社員のボランティア活動支援 | その他形態 | |
| | ● | ● | | | |
| 寄付・連携先 | 日本経済新聞社 | | | | |
| 活動のねらい | 日本経済新聞社の協力を得て、震災から2年目の総合防災訓練に合わせて、震災報道写真170枚を弊社商業ビル内共用部壁面に15日間掲載することで、弊社社員・ヒルズワーカーおよび一般来街者へ向けて被災状況・復興状況の啓発・啓蒙に活用する。 | | | | |
| 概要 | 弊社商業ビル(六本木ヒルズノースタワー)内の店舗改修中の仮囲いを有効活用して、震災直後から2012年8月までに撮影した被災・復旧・復興の軌跡である震災報道写真170枚を2013年3月1日~15日の15日間掲載し、被災状況・復興状況の啓発・啓蒙活動を行った。 | | | | |